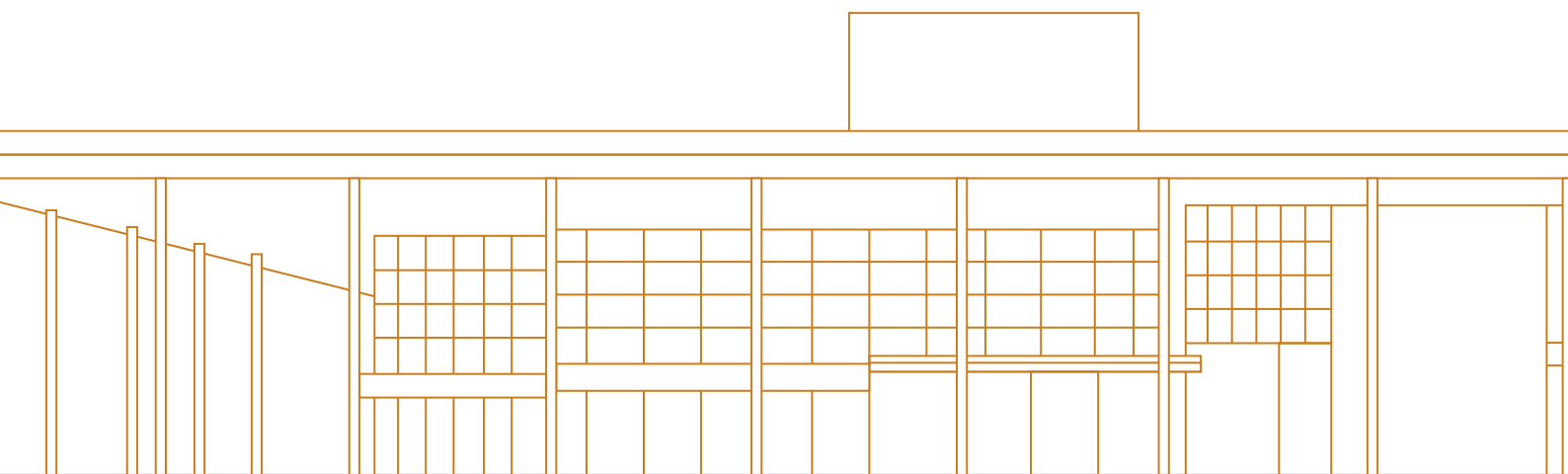


令和4年度

年報

VOL. 35

米沢市上杉博物館



刊行にあたって

米沢市上杉博物館では、令和4年度の特別展として春の「戦国京都と上杉家」と、秋の「上杉家伝来写真～華麗なる人脈、米沢との絆～」を開催いたしました。また、企画展「アーツ・アンド・クラフツとデザイン」では、壁紙、テキスタイル、家具、金工、宝飾品、ステンドグラスなどの暮らしを彩る多彩な作品について紹介し、コレクション展「上杉文書をひらく」では、現在取り組んでいる上杉文書調査の成果から米沢藩の諸相を紹介するなど、計6本の展覧会を開催いたしました。

教育普及事業としては、展示事業にあわせたギャラリートークや講演会のほか、体験学習室において多彩なワークショップを開催いたしました。また、サポーターの皆様には当館の活動に積極的に参加していただくなど、多くの方々にご支援を賜りました。

資料収集においては、米沢の歴史にゆかりのある古文書資料や、米沢の郷土作家の資料を数多くご寄贈いただくなど、館蔵コレクションの充実を図ることが出来ました。

令和4年度の年報を発刊するにあたり、ご尽力いただきました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、今後ともなお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

令和5年8月
米沢市上杉博物館

目		次	
米沢市上杉博物館の沿革	2	4 収集	
令和4年度事業報告	3	(1) 資料収集	32
1 展示		(2) 令和4年度受入資料	34
(1) 常設展示	3	5 保管	
(2) 企画展示	5	(1) 資料整理・保管	42
(3) 米沢市座の文化伝承館展示	22	(2) 修理	43
2 教育普及		(3) 博物館環境	43
(1) ワークショップ	23	6 管理・運営	
(2) プレイショップ	26	(1) 利用状況	44
(3) 学校との連携	26	(2) 刊行物	45
(4) 情報ライブラリー	28	(3) ミュージアムショップ運営	45
(5) レファレンス	28	(4) ナセBAとの連携	46
(6) 市民との協働	28	(5) 事業評価	46
3 調査		(6) 新型コロナウイルス感染症への対応	46
(1) 館蔵資料調査	30		
(2) 展覧会準備調査	30	7 組織	
(3) 資料調査依頼	31	(1) 公益財団法人米沢上杉文化振興財団	
(4) 上杉家・米沢藩関連資料調査	31		47
(5) 上杉文書調査事業	31	(2) 伝国の杜運営協議会	48

米沢市上杉博物館の沿革

米沢市上杉博物館は、昭和5年（1930）元南置賜郡役所に設置された米沢郷土館を前身とし、その後、市立米沢郷土館、市立米沢博物館、米沢市立上杉博物館と名称を変え、地域博物館としての使命を果たしてきた。

米沢市では、市制施行100周年を迎えた平成元年（1989）に、上杉家から洛中洛外図屏風（平成7年国宝指定）や上杉家文書（平成13年国宝指定）などの寄贈を受けたのを契機に新博物館構想の検討を重ねた。第7次米沢市総合計画に基づき平成7年に建設計画が始動し、平成13年9月29日、松が岬公園に隣接する県立米沢工業高校の跡地に米沢市上杉博物館が山形県の置賜文化ホールとの複合文化施設としてオープンした。令和3年に開館20周年を迎え、現在に至る。

年 月	事 項
昭和5年10月	元南置賜郡役所に米沢郷土館開設
昭和13年4月	市制施行50周年を記念して米沢市に移管され、市立図書館に併設
昭和27年9月	博物館相当施設に登録、市立米沢郷土館と称す
昭和30年9月	市立米沢図書館に移転
昭和37年7月	博物館法による設置条例制定、市立米沢博物館と改称
昭和41年11月	上杉神社敷地内に市立米沢博物館新館完成
昭和42年4月	博物館法による設置条例制定、米沢市立上杉博物館と改称
昭和42年6月	博物館施設に登録
平成11年5月	閉館（新博物館開設準備のため休館）
平成13年9月29日	米沢市上杉博物館開館
平成18年4月1日	財団法人米沢上杉文化振興財団が指定管理者となる
平成21年	NHK大河ドラマ「天地人」の開催に伴い「米沢 愛と義のまち 天地人博」開催（平成21年1月24日～平成22年1月11日／会期中入場者515,775人）
平成21年10月26日	開館以来の常設展入館者数が100万人に到達
平成22年4月	常設展示室上杉文華館リニューアル
平成22年10月24日	開館以来の企画展入館者数が100万人に到達
平成23年3月11日	東日本大震災（3月15日～4月15日まで臨時休館）
平成23年9月29日	米沢市上杉博物館 開館10周年
平成24年4月1日	公益財団法人米沢上杉文化振興財団が指定管理者となる
平成28年9月29日	米沢市上杉博物館 開館15周年
平成28年11月4日	公開承認施設に認定
平成29年9月13日	開館以来の延べ入館者数が300万人に到達
令和3年9月29日	米沢市上杉博物館 開館20周年

施設の概要

名称（設置者）	米沢市上杉博物館（米沢市）
管理運営	米沢市・（公財）米沢上杉文化振興財団
設計監理	（株）関空間設計
建築工事	戸田（株）・（株）黒金建設工事共同企業体
電気工事	（株）弘電社
空調設備工事	弘栄設備工業（株）
衛生設備工事	情野冷熱工業（株）
展示工事	（株）乃村工藝社
敷地面積	33,887.3㎡
延床面積	4,725.0㎡
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造り2階建
開 館	平成13年9月29日



令和4年度事業報告

1 展示

(1) 常設展示

常設展示室概要

常設展示室では、「米沢の歴史と文化」を中心テーマとしており、「みて ふれて たのしむ」をコンセプトに五感で楽しめる展示を展開している。関ヶ原合戦から上杉鷹山の事績までを結ぶ「置賜歴史街道」や洛中洛外図屏風の魅力に触れる「洛中洛外図の世界」、上杉鷹山の藩政改革をドラマ仕立てで紹介する「鷹山シアター」、国宝「上杉本洛中洛外図屏風」(原本/複製)や国宝「上杉家文書」を入れ替えながら紹介する「上杉文華館」などで構成している。

上杉文華館

令和4年度は、「関東管領上杉氏」を年間テーマとし、上杉謙信が継承した山内上杉氏や、関東管領について振り返る展示を、12の小テーマで構成した。関東管領が、室町幕府の中で関東支配に重きをなす存在として、14世紀半ばから16世紀前半までの動きを紹介した。

また、上杉本洛中洛外図屏風は、10月22日(土)から11月20日(日)までは原本を、その他の期間は複製を展示した。

上杉文華館展示リスト

資料名	員数	法量(cm)	時代	作者
(1) 令和4年3月29日(火)～4月26日(火)上杉氏の台頭				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.4×365.2	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 上杉清子消息	1通	31.0×99.0	(建武5年・1338)5月27日	
2 足利尊氏書下	1通	32.5×51.0	元弘3年(1333)12月29日	
3 足利直義御教書	1通	34.0×54.4	暦応元年(1338)12月19日	
(2) 令和4年4月27日(水)～5月24日(火)上野守護				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.4×365.2	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 足利直義書状	1通	33.4×48.0・49.2	(建武4年・1337)5月19日	
2 足利直義御教書	1通	32.4×51.0	建武4年(1337)9月3日	
3 高師直奉書	1通	34.0×54.4	建武4年(1337)11月2日	
(3) 令和4年5月26日(木)～6月21日(火)越後守護				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.0×364.0	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 足利直義御教書	1通	31.8×49.0	康永2年(1343)正月27日	
2 足利直義御教書	1通	34.7×55.5	康永3年(1344)10月20日	
3 細川頼之奉書	1通	30.5×49.0	永和4年(1378)7月2日	
4 上杉憲実置文	1通	29.0×46.9	(文安元年[1444]9月カ)	
(4) 令和4年6月23日(木)～7月26日(火)観応の擾乱				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.0×364.0	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 足利直義書状	1通	本紙 33.7×50.3 礼紙 33.0×49.8	(建武5年・1338)7月11日	
2 足利直義御教書	1通	31.5×49.1	観応2年(1351)3月13日	
3 足利義詮御内書	1通	33.9×49.5	(康安元年・1361)9月15日	
(5) 令和4年7月28日(木)～8月23日(火)伊豆守護				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.0×364.0	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 細川頼之奉書	1通	34.2×54.6	応安2年(1369)10月3日	
2 足利義満御判御教書	1通	44.5×55.0	応永2年(1395)7月24日	
3 斯波義将奉書	1通	30.0×49.0	応永3年(1396)7月23日	
4 上杉能憲讓状	1通	30.9×45.3	永和4年(1378)4月11日	
(6) 令和4年8月25日(木)～9月27日(火)幕府との結び付き				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.4×365.2	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 足利義満御内書	1通	33.6×48.8	(康暦元年・1379)4月15日	
2 足利義満御内書	1通	30.9×50.0	(康暦元年・1379)4月15日	
3 足利義満御内書	1通	33.2×45.0	(年未詳)8月6日	
4 上杉憲方書状	1通	本紙 26.9×35.5 礼紙 26.9×37.1	(年月日未詳)	

資料名	員数	法量 (cm)	時代	作者
(7) 令和4年9月29日(木)～10月25日(火) 応永の乱				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風 (～10/21)	6曲1双	各160.4×365.2	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉本 洛中洛外図屏風 (10/22～)	6曲1双	各160.4×365.2	永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 足利義満御内書	1通	12.1×19.1	(応永6年・1399)12月2日	
2 足利義満御内書	1通	32.0×46.2	(応永6年・1399)12月29日	
3 足利義満御内書	1通	31.7×45.6	(応永7年・1400)正月18日	
4 足利義満御判御教書	1通	34.8×55.3	応永8年(1401)6月26日	
(8) 令和4年10月27日(木)～11月23日(水・祝) 上杉禪秀の乱				
国宝 上杉本 洛中洛外図屏風 (～11/20)	6曲1双	各160.4×365.2	永禄8年(1565)	狩野永徳
複製 上杉本 洛中洛外図屏風 (11/21～)	6曲1双	各160.0×364.0	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 足利持氏料所進状	1通	32.6×42.7	応永24年(1417)閏5月24日	
2 足利持氏御教書	1通	32.3×48.5	応永24年(1417)閏5月24日	
3 足利持氏御教書	1通	32.4×48.1	応永24年(1417)閏5月25日	
4 足利持氏御教書	1通	32.4×47.8	応永24年(1417)8月22日	
(9) 令和4年11月25日(金)～12月25日(日) 武蔵守護				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.0×364.0	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 足利持氏料所進状	1通	35.5×55.5	応永31年(1424)6月17日	
2 上杉憲実奉書	1通	35.5×56.4	応永31年(1424)6月17日	
3 上杉憲実奉書	1通	35.5×56.8	応永31年(1424)7月5日	
4 足利義持御判御教書	1通	34.2×54.8	応永26年(1419)8月28日	
(10) 令和5年1月2日(月)～1月29日(日) 永享の乱				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.0×364.0	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 足利義教御内書	1通	17.4×25.7	永享10年(1438)11月6日	
2 畠山持国書状	1通	29.2×47.4	(嘉吉2年・1442)10月20日	
3 上杉憲実讓状	1通	29.1×45.4	文安元年(1444)9月	
4 上杉憲実書状	1通	29.1×47.5	(年未詳)8月6日	
(11) 令和5年1月31日(火)～2月26日(日) 享徳の乱				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.0×364.0	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 畠山持国奉書案 (山内上杉家御教書以下引付)	1通(1冊)	29.1×23.8	宝徳2年(1450)10月11日	
2 後花園天皇口宣案	1通	31.8×48.6	享徳3年(1454)3月29日	
3 上杉房定書状	1通	14.2×21.1	(享徳4年・1455)6月9日	
4 上杉顯定裏封目録	1通	32.9×42.0	(明応5年・1496)7月	
(12) 令和5年2月28日(火)～3月26日(日) 北条氏との抗争				
複製 上杉本 洛中洛外図屏風	6曲1双	各160.4×365.2	原本 永禄8年(1565)	狩野永徳
国宝 上杉家文書				
1 北条氏綱書状	1通	32.3×35.5	(大永4年・1524)11月23日	
2 武田惣鑑書状	1通	17.9×46.5	(大永5年・1525)2月26日	
3 北条氏綱書状	1通	29.1×39.7	(大永5年・1525)3月10日	
4 八木義宣書状	1通	18.1×61.5	(大永5年・1525)3月23日	

□コレクショントーク

4月3日、5月8日、6月5日、7月3日、8月7日、
9月4日、10月2日、11月6日、12月4日、令和5年
1月8日、2月5日、3月5日

(全て日曜日、各回10:00～、15:00～の2回実施)

参加者：計268名



(2) 企画展示

①特別展「戦国京都と上杉家」

会 期 令和4年4月16日(土)～6月19日(日)
前期 4月16日(土)～5月15日(日)
後期 5月21日(土)～6月19日(日)

会 場 企画展示室 (100%使用)

開催日数 59日間

主 催 米沢市上杉博物館



内 容

応仁の乱以降、複雑化する京都情勢に対して、長尾・上杉家がどのように向き合い、外交に取り組んできたのか、上杉家ゆかりの文化財を通して紹介した。また、後期展示期間中は、「短刀 銘 吉光 (号 五虎退)」の展示に伴い、人気ゲーム「刀剣乱舞-ONLINE-」とコラボレーションし、刀剣男士五虎退の等身大パネルや書き下ろしイラストの展示などを実施した。

入 館 料 一般700(560)円 高大生450(360)円 小中生300(240)円

入館者数 15,294人

展示資料 84点

関連事業 講演会 6月4日(土)14:00～16:00

「上杉謙信をはじめとする戦国大名は、なぜ足利将軍と交流しつづけたのか」

講師：山田康弘氏 (法政大学・早稲田大学非常勤講師)

参加者 70名

募集制ワークショップ 5月13日(金)19:00～20:30

ナイトツアー「国宝上杉本洛中洛外図屏風の世界を楽しむ」

参加者 20名

担当学芸員によるギャラリートーク

〔前期〕4月16日(土)17:15～、5月7日(土)9:15～

〔後期〕5月21日(土)17:15～、6月11日(土)9:15～

参加者 61名

「刀剣乱舞-ONLINE-」コラボ企画

刀剣男士「五虎退」の等身大パネル・描き下ろしイラスト展示
(後期展示期間)

「おっかい こんのすけ」の撮影会

5月29日(日)10:00～、12:00～、15:00～

参加者 約600名



印刷物

ポスター B2

チラシ A4

図録 A4判120頁

構 成

プロローグ 上杉家のルーツ

1 京都へのまなざし

2 謙信の上洛

3 理想の京都へ

エピローグ 信長と謙信



講演会



ギャラリートーク



おっかい こんのすけの撮影会風景

展示資料 ※No.の*印は後期展示

No.	指定・資料群名等	資料名	員数	年代 ()は推定	所蔵
プロローグ 上杉家のルーツ					
1	重要文化財	木造上杉重房坐像	1 軀	鎌倉時代後期(13世紀)	明月院・鎌倉国宝館寄託
2	重要文化財	上杉清子消息(安国寺文書)	1 通	康永元年(1342)8月13日	安国寺・綾部市資料館寄託
3	重要文化財	上杉朝定遵行状(安国寺文書)	1 通	康永元年(1342)12月23日	安国寺・綾部市資料館寄託
4	重要文化財	源行朝打渡状(安国寺文書)	1 通	康永2年(1343)3月11日	安国寺・綾部市資料館寄託
5*	国宝	足利義満御判御教書(上杉家文書)	1 通	応永5年(1398)11月24日	米沢市上杉博物館
6*	国宝	足利義満御判御教書(上杉家文書)	1 通	応永7年(1400)5月3日	米沢市上杉博物館
1 京都へのまなざし					
(1)京都外交への手立て					
7		大橋宗長請取状(泉涌寺文書)	1 通	文亀元年(1501)12月13日	泉涌寺
8		旗「紺地日の丸」	1 旒	江戸時代	個人蔵
9	国宝	後奈良天皇繪旨(上杉家文書)	1 通	天文4年(1535)6月13日	米沢市上杉博物館
10	国宝	柳原資定書状(上杉家文書)	1 通	(天文4年・1535)6月14日	米沢市上杉博物館
11*	国宝	後奈良天皇繪旨(上杉家文書)	1 通	天文13年(1544)4月20日	米沢市上杉博物館
12*	重要文化財	後奈良天皇宸筆般若心経(越後国)	1 卷	天文13年(1544)	上杉神社
13		足利義晴像紙形	1 枚	室町時代(16世紀)	京都市立芸術大学芸術資料館
14	国宝	大館常興書状(上杉家文書)	1 通	(享禄3年・1530)12月2日	米沢市上杉博物館
15*	国宝	足利義晴御内書(上杉家文書)	1 通	(享禄元年・1528)12月12日	米沢市上杉博物館
16*	国宝	足利義晴一字書出(上杉家文書)	1 通	(享禄元年・1528)12月12日	米沢市上杉博物館
(2)京都外交の構造～在京雑掌神余氏～					
17	国宝	神余昌綱越後国役注文(上杉家文書)	1 通	永正7年(1510)11月10日	米沢市上杉博物館
18*	国宝	神余昌綱書状(上杉家文書)	1 通	(大永5年・1525)6月26日	米沢市上杉博物館
19*	国宝	神余実綱書状(上杉家文書)	1 通	(享禄3年・1530)2月26日	米沢市上杉博物館
20	国宝	神余昌綱書状(上杉家文書)	1 通	(享禄3年・1530)11月25日	米沢市上杉博物館
(3)公家との交流					
21	重要文化財	「実隆公記」巻80	1 卷	永正2年(1505)7月22日条	東京大学史料編纂所
22	重要文化財	「実隆公記」巻110	1 卷	永正7年(1510)11月23日条	東京大学史料編纂所
23		三条西実隆像紙形	1 枚	文亀元年(1501)10月4日	東京大学史料編纂所
24*		三条西実隆画像(法体)	1 幅	(年月日未詳)	東京大学史料編纂所模写
25*	国宝	三条西実隆書状(上杉家文書)	1 通	(大永3年カ・1523)6月10日	米沢市上杉博物館
26*	国宝	近衛尚通書状(上杉家文書)	1 通	(大永3年カ・1523)6月13日	米沢市上杉博物館
2 謙信の上洛					
(1)上洛への布石と大義名分					
27		上杉謙信像	1 幅	賛:1912年	米沢市上杉博物館
28	国宝	足利義輝御内書(上杉家文書)	1 通	(天文19年・1550)2月28日	米沢市上杉博物館
29	国宝	大覚寺義俊書状(上杉家文書)	1 通	(天文19年・1550)2月28日	米沢市上杉博物館
30*	国宝	六角定頼書状(上杉家文書)	1 通	(天文20年・1551)12月18日	米沢市上杉博物館
31*	国宝	大覚寺義俊書状(上杉家文書)	1 通	(天文21年・1552)5月25日	米沢市上杉博物館
32*	国宝	渡辺盛綱書状(上杉家文書)	1 通	(天文21年・1552)5月28日	米沢市上杉博物館
33*	長井市指定市宝	上杉謙信書状(平子文書)	1 通	(天文21年・1552)7月5日	平子啓一氏
34	国宝	朝倉宗滴書状(上杉家文書)	1 通	(天文21年・1552)6月24日	米沢市上杉博物館
35*	国宝	後奈良天皇繪旨写(上杉家文書)	1 通	天文22年(1553)	米沢市上杉博物館
(2)初めての上洛					
36	重要文化財	三好長慶像	1 幅	永禄9年(1566)	聚光院・京都国立博物館寄託
37	国宝	後奈良天皇繪旨(上杉家文書)	1 通	(天文22年・1553)	米沢市上杉博物館
38		短剣 無銘(号豊後瓜実)附黒漆合口拵	1 口	鎌倉時代	上杉神社
39*	国宝	安富元盛武家書札礼写(上杉家文書)	1 幅	天文24年(1555)5月16日写	米沢市上杉博物館
40*	重要美術品	太刀 銘 国宗 附 戒杖拵	1 口	刀身:鎌倉時代(13世紀)	個人蔵
(3)二度目の上洛					
41		「言継卿記」巻24	1 冊	永禄2年(1559)4月24日条	東京大学史料編纂所

No.	指定・資料群名等	資料名	員数	年代 ()は推定	所蔵
42	国宝	広橋国光書状 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年(1559)4・5月頃カ)	米沢市上杉博物館
43		正親町天皇像	1 幅	16世紀末~17世紀初頭	泉涌寺
44*	重要美術品	短刀 銘 吉光 (号 五虎退) 附 黒漆小サ刀拵	1 口	刀身: 鎌倉時代(13世紀)	個人蔵
45		足利義輝像紙形	1 枚	室町時代(16世紀)	京都市立芸術大学芸術資料館
46		太刀 銘 国綱	1 口	鎌倉時代(13世紀)	米沢市上杉博物館
47*	国宝	上杉謙信条書案 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)	米沢市上杉博物館
48	国宝	足利義輝御内書 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)6月12日	米沢市上杉博物館
49	国宝	足利義輝御内書 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)6月26日	米沢市上杉博物館
50	国宝	大館晴光副状 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)6月26日	米沢市上杉博物館
51*	国宝	足利義輝御内書 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)6月26日	米沢市上杉博物館
52*	国宝	足利義輝御内書 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)6月29日	米沢市上杉博物館
53*	国宝	大館晴光副状 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)6月29日	米沢市上杉博物館
54*	国宝	鉄砲薬之方并調合次第 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)6月29日	米沢市上杉博物館

(4)近衛前久と上杉謙信

55	国宝	近衛前久血書起請文 (上杉家文書)	1 通	永禄2年(1559)6月吉日	米沢市上杉博物館
56	国宝	近衛前久書状 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年(1559)6・7月頃)	米沢市上杉博物館
57	国宝	近衛前久書状 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年(1559)6・7月頃)	米沢市上杉博物館
58*	国宝	近衛前久書状 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年(1559)6・7月頃)	米沢市上杉博物館
59*	国宝	大館晴光副状 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)7月14日	米沢市上杉博物館
60*	国宝	上杉謙信請文案 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年(1559)7月頃カ)	米沢市上杉博物館

3 理想の京都へ

(1)波瀾の京都~永禄の政変~

61	国宝	上杉本洛中洛外図屏風	6 曲 1 双	永禄8年(1565)	米沢市上杉博物館
62	国宝	朝倉景連・山崎吉家連署状 (上杉家文書)	1 通	(永禄8年・1565)6月16日	米沢市上杉博物館
63		三好義継像紙形	1 枚	天正元年(1573)11月16日	京都市立芸術大学芸術資料館

(2)幕府再興への期待と謙信

64		安見宗房書状 (「歴代古案」巻1)	1 通(1冊)	(永禄8年・1565)6月24日条	米沢市上杉博物館
65	国宝	足利義昭書状 (上杉家文書)	1 通	(永禄8年・1565)8月5日	米沢市上杉博物館
66	国宝	大覚寺義俊副状 (上杉家文書)	1 通	(永禄8年・1565)8月5日	米沢市上杉博物館
67		六角承禎書状 (「歴代古案」巻3)	1 通(1冊)	(永禄8年・1565)12月2日条	米沢市上杉博物館
68	国宝	上杉謙信願文 (上杉家文書)	1 通	永禄9年(1566)5月9日	米沢市上杉博物館
69	国宝	武田信景書状 (上杉家文書)	1 通	(永禄10年・1567)8月19日	米沢市上杉博物館

(3)和平交渉をめぐる

70*	国宝	足利義輝御内書 (上杉家文書)	1 通	(永禄元年カ・1558)2月20日	米沢市上杉博物館
71*	国宝	足利義輝御内書 (上杉家文書)	1 通	(永禄2年・1559)6月26日	米沢市上杉博物館
72*		米沢本川中島合戦図屏風	6 曲 1 双	江戸時代(18世紀末~19世紀初頭)	米沢市上杉博物館
73*	国宝	足利義昭書状 (上杉家文書)	1 通	(永禄10年・1567)2月24日	米沢市上杉博物館
74*	国宝	足利義昭起請文 (上杉家文書)	1 通	(永禄10年・1567)2月24日	米沢市上杉博物館

(4)将軍義昭・信長の上洛と謙信

75*	国宝	飯河信堅副状 (上杉家文書)	1 通	(永禄10年・1567)7月1日	米沢市上杉博物館
76*	国宝	足利義昭書状 (上杉家文書)	1 通	(永禄11年・1568)7月12日	米沢市上杉博物館
77*		足利義昭画像	1 幅	明治時代カ	東京大学史料編纂所模写
78*	国宝	足利義昭御内書 (上杉家文書)	1 通	(永禄12年・1569)2月8日	米沢市上杉博物館
79*	国宝	織田信長副状 (上杉家文書)	1 通	(永禄12年・1569)4月7日	米沢市上杉博物館

エピローグ 信長と謙信

80	国宝	織田信長書状 (上杉家文書)	1 通	(元亀2年・1571)3月20日	米沢市上杉博物館
81*	国宝	織田信長書状 (上杉家文書)	1 通	(元亀2年・1571)9月25日	米沢市上杉博物館
82		織田信長画像 (帝室博物館)	1 幅	明治~昭和時代(20世紀)	東京大学史料編纂所模写
83*		織田信長画像 (長興寺)	1 幅	昭和時代(20世紀) ※原本は天正11年(1583)作成	東京大学史料編纂所模写
84	山形県指定文化財	素懸熏韋威腹巻	1 領	室町時代(16世紀)	上杉神社

②企画展

「アーツ・アンド・クラフツとデザイン
ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで」

会 期 令和4年6月25日(土)～7月31日(日)
会 場 企画展示室(100%使用)
開催日数 36日間
主 催 米沢市上杉博物館
企画制作 株式会社ブレーン・トラスト



内 容

ウィリアム・モリスをはじめ、「アーツ・アンド・クラフツ運動」を牽引したウォルター・クレイン、ウィリアム・ド・モーガンなどのイギリスのデザイナーを中心に、壁紙、テキスタイル、家具、金工、宝飾品、書籍等の多彩な作品を紹介し、さらにはイギリス国外にまで派生したその運動の多様性を展観した。また、ウィリアム・モリスの思想と実践を日本で積極的に紹介した米沢市出身の英文学者 本間久雄についても紹介した。

入 館 料 一般490(390)円 高大生340(270)円 小中生240(190)円
入館者数 3,696人
展示資料 約150点
関連事業 担当学芸員によるギャラリートーク
6月25日(土)「展覧会のみどころ案内」17:15～18:00
参加者 17名
ナイトツアー「アーツ&クラフツを知る」
7月15日(金)19:00～20:30
参加者 14名



構 成

- 1 モリス・マーシャル・フォークナー商会とモリス商会
- 2 アーツ・アンド・クラフツ展覧会協会
- 3 英国におけるアーツ・アンド・クラフツの展開
- 4 アメリカでのアーツ・アンド・クラフツ

印刷物
ポスター B2
チラシ A4



ナイトツアー

出品作品リスト

※図録掲載の作品No.24,26,34,72-c,83,86,92,98,103,104,105,106,109,119,136,137,144は当館では展示を行わなかった。

No.	作品名	作家/デザイナー	制作年	技法・素材	制作:製造者
1	格子垣	ウィリアム・モリス	1864年	木版、色刷り、紙	モリス・マーシャル・フォークナー商会
2	果実あるいは柘榴	ウィリアム・モリス	1866年頃	木版、色刷り、紙	モリス・マーシャル・フォークナー商会

No.	作品名	作家／デザイナー	制作年	技法・素材	制作：製造者
3	インディアン	おそらくジョージ・ギルバー ト・スコット	1868～1870年	木版、色刷り、紙	モリス・マーシャル・ フォークナー商会
4	マリーゴールド	ウィリアム・モリス	1875年	木版、色刷り、紙	モリス商会
5	るりはこべ	ウィリアム・モリス	1876年	木版、色刷り、紙	モリス商会
6	ひまわり	ウィリアム・モリス	1879年	木版、色刷り、紙	モリス商会
7	マロウ	ケイト・フォークナー	1879年	木版、色刷り、紙	モリス商会
8	すいかずら	メイ・モリス	1883年	木版、色刷り、紙	モリス商会
9	ガーデン・チューリップ	ウィリアム・モリス	1885年	木版、色刷り、紙	モリス商会
10	フリトレイ (ばいも)	ウィリアム・モリス	1885年	木版、色刷り、紙	モリス商会
11	柳の枝	ウィリアム・モリス	1887年	木版、色刷り、紙	モリス商会
12	やぐるまぎく	ウィリアム・モリス	1892年	木版、色刷り、紙	モリス商会
13	ゴールドデン・リリー	ジョン・ヘンリー・ダール	1899年	木版、色刷り、紙	モリス商会
14	孔雀と竜	ウィリアム・モリス	1878年	ジャカード手織り、ウール	モリス商会
15	兄弟うさぎ (白)	ウィリアム・モリス	1882年	木版、色刷り、インディ ゴ抜染、木綿	モリス商会
16	いちご泥棒	ウィリアム・モリス	1883年	木版、色刷り、インディ ゴ抜染、木綿	モリス商会
17	イーヴンロード	ウィリアム・モリス	1883年	木版、色刷り、インディ ゴ抜染、木綿	モリス商会
18	ロウデン	ウィリアム・モリス	1884年	木版、色刷り、インディ ゴ抜染、木綿	モリス商会
19	メドウェイ	ウィリアム・モリス	1885年	木版、色刷り、インディ ゴ抜染、木綿	モリス商会
20	ライオンの雄・雌	トーマス・ウォードル	1885年頃	木版、色刷り、リネン	ウォードル商会
21	チャーウェル	ジョン・ヘンリー・ダール	1887年	プリント、別珍	モリス商会
22	斜文トレイル	ジョン・ヘンリー・ダール	1893年頃	ジャカード手織り、ウール	モリス商会
23	〈栗鼠〉または〈狐と葡萄〉	ジョン・ヘンリー・ダール	1898年頃	ジャカード手織り、ウール	モリス商会
25	花づくし	ジョン・ヘンリー・ダール	1912～1914年	ジャカード手織り、ウール	モリス商会
27	暖炉の衝立《花の鉢》	ウィリアム・モリス	1890年頃	刺繍パネル、マホガニー枠	モリス商会
28	刺繍パネル	メイ・モリス	1890年頃	シルク、マホガニー枠	モリス商会
29	刺繍パネル	メイ・モリス	1890年頃	シルク	モリス商会
30	キャビネット		1900年頃	マホガニー、刺繍パネル	モリス商会
31	サーヴィル肘掛け椅子	ジョージ・ワシントン・ジャック	1890年頃	マホガニー、布：ジャカード 手織り、ウール斜文トレイル)	モリス商会
32	サセックス・シリーズの肘掛け椅子	おそらくフィリップ・ウェップ	1860年頃	黒檀色仕上げのブナ材、 蘭草座	モリス・マーシャル・ フォークナー商会
33	サセックス・シリーズの丸椅子	おそらくフォード・マドック ス・ブラウン	1865年頃	黒檀色仕上げの木材、 蘭草座	モリス・マーシャル・ フォークナー商会
35	ユートピア便り	ウィリアム・モリス	1892年		ケルムスコット・プレス
36	ソネットと抒情詩	ダンテ・ゲイブリエル・ロセッティ (デザイン：ウィリアム・モリス)	1893年		ケルムスコット・プレス
37	アミとアミールの友情	ウィリアム・モリス	1894年		ケルムスコット・プレス
38	クースタンス王と異国の物語	ウィリアム・モリス	1894年		ケルムスコット・プレス
39	サミュエル・テイラー・コウルリッジ詩選	ウィリアム・モリス	1896年		ケルムスコット・プレス
40	夏	ウォルター・クレイン	1870年	素描、ペンとインク、紙	
41	ミュージック (2枚組)	ウォルター・クレイン	1870年	色刷り、紙	
42	孔雀	ウォルター・クレイン	1860年代	木版、色刷り、紙	
43	オレンジの樹	ウォルター・クレイン	1886年	木版、色刷り、紙	ジェフリー社
44	ふくろう	チャールズ・フランシス・ア ンズリー・ヴォイジー	1899年	木版、色刷り、紙	エセックス社
45	小鳥と花「エセックス・No.A.14」	C.F.A.ヴォイジー	1907年頃	木版、色刷り、紙	エセックス社
46	花と葉	ルイス・フォーマン・デイ		プリント、木綿	ターンブル&ストック デール
47	ニュー・ドット	ルイス・フォーマン・デイ	1898年	プリント、木綿	ターンブル&ストック デール
48	ポピー	C.F.A.ヴォイジー	1895年頃	プリント、木綿	G.P.&J.ペーカー社
49	花	C.F.A.ヴォイジー	1900年頃	モヘアプラシ天にプリント	
50	小鳥	C.F.A.ヴォイジー	1918年頃	プリント、木綿	モートン・サンダー・ファ ブリック社
51	シルク・ダマスクのドイリー	ウォルター・クレイン	1893年	シルク・ダマスク	ジョン・ウィルソン&サンズ
52	卓上ランプ	ウィリアム・アーサー・スミ ス・ベンソン	1890年頃	真鍮、ワセリンガラス	W.A.S.ベンソン社
53	卓上ランプ	ウィリアム・アーサー・スミ ス・ベンソン		真鍮、ワセリンガラス	W.A.S.ベンソン社
54	卓上ランプ	ウィリアム・アーサー・スミ ス・ベンソン		真鍮、ワセリンガラス	W.A.S.ベンソン社
55	ペンダントライト	ウィリアム・アーサー・スミス・ ベンソン (ガラス：ジェイムズ パウエル・アンド・サンズ)	1898年頃	真鍮、すりガラス	W.A.S.ベンソン社
56	卓上ランプ	ウィリアム・アーサー・スミ ス・ベンソン	1900年頃	銅、真鍮、絹	W.A.S.ベンソン社

No.	作品名	作家／デザイナー	制作年	技法・素材	制作：製造者
57	ケトルとスタンド	ウィリアム・アーサー・スミス・ベンソン	1900年頃	真鍮、銅、鋼	W.A.S.ベンソン社
58	ポピー	ウィリアム・モリス	1870年代	タイル・パネル	モリス商会
59	ロングデン	おそらくフィリップ・ウェッブ	1870年頃	タイル・パネル	モリス・マーシャル・フォークナー商会
60	牡丹	ケイト・フォークナー	1880年頃	タイル	モリス商会
61	バラと格子	ウィリアム・ド・モーガン	1872年頃	タイル・パネル	ド・モーガン工房
62	花と葉飾り	ウィリアム・ド・モーガン		タイル・パネル	
63	ベルシアン・タイル	ウィリアム・ド・モーガン	1882～1888年	タイル	
64	ベッドフォード・パーク・アネモネ	ウィリアム・ド・モーガン	1882～1888年	タイル	
65	BBB・イエロー	ウィリアム・ド・モーガン	1898年	タイル	サンズ・エンド・ボトリ
66	フラム	ウィリアム・ド・モーガン	1892～1907年	タイル	サンズ・エンド・ボトリ
67	孔雀の羽根	ルイス・フォーマン・デイ		タイル・パネル	ビルキントン・タイル・アンド・ボトリ社
68	魚と樹葉	C.F.A.ヴォイジー	1902年頃	タイル・パネル	ビルキントン・タイル・アンド・ボトリ社
69	樹葉	C.F.A.ヴォイジー	1902年頃	タイル	ビルキントン・タイル・アンド・ボトリ社
70	葉と花	C.F.A.ヴォイジー	1902年頃	タイル	ビルキントン・タイル・アンド・ボトリ社
71	花と葉	おそらくC.F.A.ヴォイジー	1903年以後	2枚組タイル・パネル	J.C.エドワーズ社 (ルアボン)
72	『社会主義のための原画集：社会主義・労働運動のための絵と詩 1886-1896』	ウォルター・クレイン	1896年		
73	『幼子のオペラ』	ウォルター・クレイン	1877年	カラー挿絵本	フレデリック・ウォーン社
74	『夏の女王、あるいは百合と薔薇の騎馬試合』	ウォルター・クレイン	1891年	カラー挿絵本	カッセル社
75	『1898年イースターアート』	ウォルター・クレイン	1898年	カラー挿絵本	J.S.ヴァーチュー社
76	『花のファンタジー 古きイングランドの庭にて』	ウォルター・クレイン	1899年	カラー挿絵本	ハーバー・アンド・ブラザーズ
77	『フローラの饗宴』	ウォルター・クレイン	1899年	カラー挿絵本	カッセル社
78	『ステューディオ誌』創刊号	表紙デザイン：C.F.A.ヴォイジー	1893年		
79	チューリップとリリー	リンジー・フィリップ・バターフィールド	1896年頃	絹とウールの二重織り	アレクサンダー・モートン商会
80	ポピー		1885年頃	プリント、ベルベット	シルヴァー・スタジオ
81	カーテン布地	おそらくハリー・ナッパ	1890年代	プリント、木綿	シルヴァー・スタジオ
82	絹織物		1900年頃	絹	おそらくシルヴァー・スタジオ
84	ジャカード織り綿布地		1900年頃	木綿	おそらくシルヴァー・スタジオ
85	シルケット加工布地	ジョージ・フォークナー・アーミテージ	1900年頃	木綿	アーサー・H・リー商会
87	リバティ・テキスタイル			ウール	リバティ商会
88	リバティ・テキスタイル			木綿	リバティ商会
89	肘掛け椅子	フィリップ・クリセット	1890～1913年頃	トリネコ材、蘭草座	
90	ビーデイル・チェア	アーネスト・ギムソン	1910年代	オーク材、蘭草座	
91	肘掛け椅子	ゴードン・ラッセル	1920年代頃	イチイ材	
93	ミュージック・キャビネット			ブナ材	
94	蓋付きマフィン銀皿	チャールズ・ロバート・アシュビー	1900年頃	銀メッキ、ラピスラズリ	ギルド・オブ・ハンディクラフト
95	銀製ポーリンガー	チャールズ・ロバート・アシュビー	1907年	銀、緑玉髄	ギルド・オブ・ハンディクラフト
96	緑のガラスと銀製の塩入れ	チャールズ・ロバート・アシュビー		銀、ガラス、緑玉髄	ギルド・オブ・ハンディクラフト
97	シール・トップ・スプーン	チャールズ・ロバート・アシュビー	1927年	銀	ギルド・オブ・ハンディクラフト
99	銀製宝石箱	アルバート・エドワード・ジョーンズ	1900年頃	銀、エナメル	
100	ピューターとエナメルの置時計 (マントルピース用の)	アーチボールド・ノックス		ピューター、エナメル	リバティ商会
101	ウェルズのミルク用水差し	アーチボールド・ノックス	1904年	銀	リバティ商会
102	ピューターとエナメルの3点組ティーセット	アーチボールド・ノックス	1900年頃	ピューター、エナメル	リバティ商会
107	銀、エナメルのコーヒースプーンセット	バーナード・インストーン	1924年、1957年	銀、エナメル	
108	銅小箱	ジョン・ピアソン	1904年	銅	
110	ゴブレット花器	おそらくハリー・パウエル		ガラス	ジェームズ・パウエル・アンド・サンズ、ホワイトフライアーズ
111	ゴブレット花器	おそらくハリー・パウエル		ガラス	ジェームズ・パウエル・アンド・サンズ、ホワイトフライアーズ
112	タツア（脚付きカップ）	おそらくハリー・パウエル		ガラス	ジェームズ・パウエル・アンド・サンズ、ホワイトフライアーズ
113	ストローオパール・ガラス花器			ガラス	ジェームズ・パウエル・アンド・サンズ、ホワイトフライアーズ
114	デカンタ（ペア）	T.G.ジャクソン		ガラス	ジェームズ・パウエル・アンド・サンズ、ホワイトフライアーズ
115	織条模様のボウル器	ウィリアム・バトラ		ガラス	ジェームズ・パウエル・アンド・サンズ

No.	作品名	作家／デザイナー	制作年	技法・素材	制作：製造者
116	織条模様のボウル器	ウィリアム・バトラー		ガラス	ジェイムズ・パウエル・アンド・サンズ
117	カットガラスの扇型花器			ガラス	ジョン・ウォルシュ・ウォルシュ (活動期間: 1859~1951)
118	ワセリンガラス花器			ガラス	ジョン・ウォルシュ・ウォルシュ
120	ボウル器			ガラス	モンクリーフのモンアート、スコットランド
121	銀とエナメルのプレスレット			銀、エナメル	マール・ベネット商会
122	ペンダント		1900年頃	銀、アメジストとパールドロップネックレス	マール・ベネット商会
123	銀とエナメルのブローチ	アーチボールド・ノックス	1903年頃	銀、手彩エナメル	リバティ商会
124	銀とエナメルのブローチ	アーチボールド・ノックス	1903年頃	銀、手彩エナメル	リバティ商会
125	銀とエナメルのバックル		1908年	銀、エナメル	リバティ商会
126	ホワイトメタルのエナメル・ペンダント	ジェームズ・クロマー・ワット	1920年頃	ホワイトメタル、エナメル	リバティ商会
127	銀とムーンストーンネックレス	おそらくエドワード・スペンサー		銀、ムーンストーン	アーティフィサーズ・ギルド
128	銀とエナメルのペンダント・ネックレス	チャールズ・ホーナー		銀、エナメル	
129	銀とエナメルのペンダント・ネックレス		1909年	銀、エナメル	ベンドルトン・アンド・サンズ
130	セルテック・リバイバル・ペナニユラ・ブローチ		20世紀初期	ワイヤーワーク・カボションカットの石	
131	セルテック・リバイバル・ペナニユラ・ブローチ		20世紀初期	ワイヤーワーク・ガーネット	
132	銀とエナメルのブローチ		1905年頃	銀、エナメル	
133	銀とエナメルのブローチ	ジェームズ・フェントン	1907年	銀、エナメル	
134	銀とアメジストとペリドットのプレスレット	シビル・ダンロップ		銀、アメジストとペリドット	
135	グラスゴー派・銀・手彩ブローチ	マリイ・ソウ様式	1910年頃	磁器、銀	
138	『ロビンフッドの人生の冒険』	表紙：ジェシー・マリオン・キング	1904年		
139	『若者のための教訓的な物語』	表紙：ジェシー・マリオン・キング	1904年		
140	『ステューディオ誌』クリスマス増刊号	ジェシー・マリオン・キング	1913年		
141	スピンドル・サイド・チェア	グスタフ・スティックリー	1907~1910年頃		ザ・クラフツマン・ワークショップ
142	ロッキング・チェア	レオボルド・アンド・ジョン・ジョージ・スティックリー		オーク、皮革	L&J.G.スティックリー (1912~1924)
143	スピンドル・テーブル				
145	8枚パネルのミカランプ		1910年頃	ガラス、銅	ザ・ハンデル・カンパニー
146	テーブルランプ		1910年頃	ブロンズ、ファブリス・ガラス	ティファニー・スタジオ
147	三輪のリリィの金色ランプ		1901~1925年	金メッキ・ブロンズ、オパール色の光沢ガラス	ティファニー・スタジオ
148	脚のあるグラス		1905年頃	ファブリス・ガラス	ティファニー・スタジオ
149	卓上用ピックチャーフレーム			金メッキ・ブロンズ、スラグガラス	ティファニー・スタジオ
150	ブドウのつるに覆われたインク壺			ブロンズ、ガラス	ティファニー・スタジオ
151	パインニードル模様のペン置き			ブロンズ、ガラス	ティファニー・スタジオ
152	くもの巣模様のペン皿			ブロンズ、ガラス	ティファニー・スタジオ
153	デスクカレンダー			ブロンズ、ガラス	ティファニー・スタジオ
154	パインニードル模様のスタンプボックス			金メッキ・ブロンズ、ガラス	ティファニー・スタジオ
155	フクロウのブックエンドと吸取紙の台			銅	ザ・ロイクロフターズ
156	パーベチュアルカレンダー (万年暦)			銅	ザ・ロイクロフターズ
157	マーティン邸のステンドグラス・ドア	フランク・ロイド・ライト	1904年頃	鉛、ガラス	リンデングラス社
158	オスカー・ステフェンズ邸のステンドグラス・窓	フランク・ロイド・ライト	1909年	鉛、ガラス	
159	『ザ・クラフツマン誌』 vol.3	1902年10月号	1902年		
160	『ザ・クラフツマン誌』 vol.5	1904年3月号	1904年		
161	『ザ・クラフツマン誌』 vol.6	1904年6月号	1904年		
162	『ザ・クラフツマン誌』 vol.6	1904年7月号	1904年		
163	『ザ・クラフツマン誌』 vol.23	1913年3月号	1913年		
164	『ザ・クラフツマン誌』 vol.24	1913年7月号	1913年		
165	『リトルジャーニーズ・英国の著作者のもとへ：ジョン・ミルトン』	エルバルト・ハバード	1899年		ロイクロフト・プレス
166	『リトルジャーニーズ・偉大な音楽家のもとへ：ジュゼッペ・ヴェルディ』	エルバルト・ハバード	1901年		ロイクロフト・プレス
167	『リトルジャーニーズ・偉大な教育者のもとへ：アルフレッド大王』	エルバルト・ハバード	1908年		ロイクロフト・プレス
168	『リトルジャーニーズ・偉大な実業家のもとへ：A.T.ステュワート』	エルバルト・ハバード	1909年		ロイクロフト・プレス

③企画展

「綴プロジェクト×米沢市上杉博物館 日本画をたのしもう～高精細複製が語る名品の世界～」

会 期 令和4年8月6日(土)～9月11日(日)
前期 8月6日(土)～8月23日(火)
後期 8月25日(木)～9月11日(日)

会 場 企画展示室 (100%使用)

開催日数 36日間

主 催 米沢市上杉博物館

特別協力 キヤノン株式会社

協 力 特定非営利活動法人京都文化協会
独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター



内 容

本展では、「綴プロジェクト」で制作された高精細複製品から24点を選びすぐり展示し、近世の錚々たる絵師たちの競演の中から、日本人の感性を表出させた日本画の魅力を再発見するとともに、複製品にしかできない役割についても紹介した。最新のデジタル技術と伝統工芸の技を駆使した高精細複製品による、通常は見ることのできない作品を展示することにより、日本人の感性を表出させた日本画の魅力を再発見するとともに、複製品にしかできない役割についても知る機会とした。

入 館 料 一般700(560)円 高大生300(240)円 小中生無料

入館者数 7,015人

展示資料 23点

関連事業 オープニングゲストトーク

8月6日(土)17:15～「綴プロジェクトのすべて」

田辺幸次氏 (特定非営利活動法人京都文化協会 代表理事)

参加者 35名

ワークショップ (詳細は23ページ～)

ナイトツアーようこそ夜の博物館へ

「自分のものの見方」で日本画をたのしもう!

8月16日(火)19:00～20:30

米沢市上杉博物館企画展示室

講師:末永幸歩氏 (美術教師・『13歳からのアート思考』著者)

参加者 20名

ぶんかつアウトリーチ 「松林図屏風をつくろう」

講師:小島有紀子氏 (独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター)

① 8月27日(土)14:00～15:30

伝国の杜 2階大会議室

参加者 8名

② 8月28日(日)10:00～11:30

伝国の杜 2階大会議室

参加者 13名

構 成

プロローグ 美をつなぐ「綴プロジェクト」

第1章 永徳と狩野派

第2章 琳派の美—日本人と自然—

第3章 海を渡った北斎

—門外不出フリーアコレクション—



印刷物

ポスター B2

チラシ A4



オープニングゲストトーク

展示資料 ※No.1～24は高精細複製品

No.	前期	後期	原本指定	作品名	作者	複製材質	年代	形態
第1章 永徳と狩野派								
1	○	○	重要文化財	四季花鳥図屏風 複製所有者：公益財団法人白鶴美術館 原本所有者：公益財団法人白鶴美術館	狩野元信	和紙に印刷・金箔貼付	天文18年(1549)室町時代	16世紀 6曲1双
2	○	○	国宝	上杉本洛中洛外図屏風 複製所有者：米沢市上杉博物館 原本所有者：米沢市上杉博物館	狩野永徳	和紙に印刷・金箔貼付	永禄8年(1565)安土桃山時代	16世紀後半 6曲1双
3	○	○	国宝	檜図屏風 複製所有者：東京国立博物館 原本所有者：東京国立博物館	狩野永徳	和紙に印刷・金箔貼付	天正18年(1590)安土桃山時代	16世紀後半 4曲1双
4	○		国宝	松林図屏風 複製所有者：東京国立博物館 原本所有者：東京国立博物館	長谷川等伯	和紙に印刷	安土桃山時代	16世紀 6曲1双
5	○	○		韃靼人狩猟・打毬図屏風 複製所有者：京都国立博物館 原本所有者：サンフランシスコ・アジア美術館	伝狩野宗秀	和紙に印刷・金箔貼付	桃山時代	16世紀 6曲1双
6	○	○	重要文化財	梅花遊禽図襖 複製所有者：臨濟宗妙心寺派天球院 原本所有者：臨濟宗妙心寺派天球院	狩野山楽・山雪	和紙に印刷・金箔貼付	寛永8年(1631)江戸時代	17世紀 襖4面
7		○	国宝	舟木本洛中洛外図屏風 複製所有者：東京国立博物館 原本所有者：東京国立博物館	(岩佐又兵衛)	和紙に印刷・金箔貼付	江戸時代	17世紀 6曲1双
8	○	○	国宝	納涼図屏風 複製所有者：東京国立博物館 原本所有者：東京国立博物館	久隅守景	和紙に印刷	江戸時代	17世紀 2曲1隻
9	○		国宝	雪松図屏風 複製所有者：三井記念美術館 原本所有者：三井記念美術館	円山応挙	和紙に印刷・金彩	天明6年(1786)頃	江戸時代 18世紀 6曲1双
10		○		雲龍図 複製所有者：臨濟宗天龍寺派大本山天龍寺 原本所有者：ボストン美術館	曾我蕭白	和紙に印刷	宝暦13年(1763)江戸時代	18世紀 パネル8面
第2章 琳派の美—日本人と自然—								
11	○	○	国宝	風神雷神図屏風 複製所有者：大本山建仁寺 原本所有者：大本山建仁寺	俵屋宗達	和紙に印刷・金箔貼付	江戸時代	17世紀 2曲1双
12		○		松島図屏風 複製所有者：臨濟宗大徳寺派祥雲寺 原本所有者：フリーア美術館	俵屋宗達	和紙に印刷・金箔貼付	江戸時代	17世紀 6曲1双
13	○			桜図屏風 複製所有者：東京都美術館(公益財団法人東京都歴史文化財団) 原本所有者：フリーア美術館	伝俵屋宗達	和紙に印刷・金箔貼付	江戸時代	17世紀 6曲1双
14	○	○	重要文化財	風神雷神図屏風 複製所有者：東京国立博物館 原本所有者：東京国立博物館	尾形光琳	和紙に印刷・金箔貼付	江戸時代	18世紀 2曲1双(表)
15	○	○	重要文化財	夏秋草図屏風 複製所有者：東京国立博物館 原本所有者：東京国立博物館	酒井抱一	和紙に印刷・銀箔貼付	文政4年(1821)頃	江戸時代 19世紀 2曲1双(裏)
16	○	○		群鶴図屏風 複製所有者：東京都美術館(公益財団法人東京都歴史文化財団) 原本所有者：フリーア美術館	尾形光琳	和紙に印刷・金箔貼付	江戸時代	17～18世紀 6曲1双
17	○	○		平家物語 一の谷・屋島合戦図屏風 複製所有者：東京国立博物館 原本所有者：大英博物館		和紙に印刷・金箔貼付	江戸時代	17世紀 6曲1双
第3章 海を渡った北斎—門外不出フリーアコレクション—								
18	○			富士田園景図 複製所有者：墨田区・すみだ北斎美術館 原本所有者：フリーア美術館	葛飾北斎	和紙に印刷・金彩	天保元-3年(1830-1832)頃	江戸時代 19世紀 6曲1双
19		○		玉川六景図 複製所有者：墨田区・すみだ北斎美術館 原本所有者：フリーア美術館	葛飾北斎	和紙に印刷・金彩	江戸時代	19世紀 6曲1双
20		○		波濤図 複製所有者：墨田区・すみだ北斎美術館 原本所有者：フリーア美術館	葛飾北斎	絹本に印刷	江戸時代	19世紀 1幅
21	○			新年風俗図 複製所有者：墨田区(すみだ北斎美術館) 原本所有者：フリーア美術館	葛飾北斎	絹本に印刷	文化3-8年(1806-1811)江戸時代	19世紀 双幅
22	○			漁樵問答図 複製所有者：墨田区(すみだ北斎美術館) 原本所有者：フリーア美術館	葛飾北斎	絹本に印刷	嘉永2年(1849)江戸時代	19世紀 双幅
23		○		年始回りの遊女図 複製所有者：墨田区(すみだ北斎美術館) 原本所有者：フリーア美術館	葛飾北斎	絹本に印刷	文化12-文政2年(1815-1819)頃	江戸時代 19世紀 1幅
24		○		蟹尽し図 複製所有者：墨田区(すみだ北斎美術館) 原本所有者：フリーア美術館	葛飾北斎	絹本に印刷	文政8-天保元年(1825-1830)頃	江戸時代 19世紀 1幅
参考資料(原本)				目賀田家粉本 米沢市上杉博物館			江戸時代	17-18世紀

④特別展

「上杉家伝来写真～華麗なる人脈、米沢との絆～」

会 期 令和4年9月17日(土)～11月20日(日)
前期 9月17日(土)～10月16日(日)
後期 10月22日(土)～11月20日(日)
会 場 企画展示室 (100%使用)
開催日数 58日間
主 催 米沢市上杉博物館



内 容

当館が管理している寄託資料のうち約1,300点の上杉家伝来写真と館蔵資料を整理、調査し、写真史料群としての特徴の把握に努めた。その成果を基に、前半は斉憲・茂憲・憲章の上杉家歴代当主に分けて、主に時代順に構成し、交流のあった人物の肖像や、茂憲の訪れた英国、沖縄など各地の風景写真を中心に展示した。後半は主に大正期以降の集合写真や行事の写真を中心に、上杉家の邸宅や文化財、米沢とのつながりをテーマに構成した。展示と関連事業を通して、被写体未詳であった人物の情報や、関連写真の所在情報などが多く寄せられたため、今後の調査、収集や展示につながることを期待される。

入 館 料 一般700(560)円 高大生450(360)円 小中生300(240)円
入館者数 11,500人
展示資料 前期 146件、後期 137件
関連事業 講演会 10月1日(土)14:00～16:00

「写真史から見る上杉家伝来写真の魅力」

講師：三井圭司氏 (公益財団法人東京都歴史文化財団学芸員)

参加者 45名

ミニ講演会&展示解説 11月5日(土)14:00～16:30

講師：三木麻里氏 (写真保存修復)

参加者 46人 (山形大学学生を含む)

担当学芸員によるギャラリートーク

9月17日(土)17:15～ 企画展示室 13名

10月22日(土)9:15～ 企画展示室 10名



印刷物

ポスター B2

チラシ A4

図録 A4判128頁

構 成

- 1 幕末の大名 上杉斉憲
- 2 伯爵 上杉茂憲
- 3 上杉憲章と妻房子
- 4 邸宅と宝物
- 5 米沢との絆



三井圭司氏による講演会



三木麻里氏による写真技法の解説

展示資料 ※所蔵は*のあるものは当館、その他は個人

会期・No	名称	員数	制作年等(推定)	所蔵
1 幕末の大名 上杉齊憲				
通期 1	上杉家最古のアルバム	1冊	幕末～明治前期	
通期 2	上杉齊憲・勝道と従者	1枚	幕末期(1860年代)	
通期 3	上杉勝道	1枚	幕末期(1860年代)	*
通期 4	上杉暉	1枚	幕末期(1860年代)	*
通期 5	上杉勝道・暉夫妻と女性	1枚	幕末期(1860年代)	
前 6→後 7	上杉齊憲と松平信謹	1枚	幕末期(1860年代)	
後 6	上杉勝道・暉夫妻と女性	1枚	明治3～5年(1870～1872)	
前 7→後 8	上杉齊憲・上杉茂憲肖像	1幅	明治21～22年(1888～89)	*
前 8	洋装の上杉齊憲	1枚	明治16～22年頃(1883～89)	
通期 9	舞姿の上杉齊憲	1枚	明治10年代(1878～86)	*
前10	上杉齊憲と家族	1枚	明治4年(1871)頃	
前11	老夫人(昌寿院)	1枚	明治中期～後期	
前12	大礼服を着た上杉勝道	1枚	明治24～29年(1891～1896)	*
前13	上杉勝道	1枚	明治20年代後半(1893～1896)	*
前14	明治天皇	1枚	明治6年(1873)	
前15	美子皇后	1枚	明治5年(1872)	
前16	毛利元徳	1枚	幕末～明治初期(1860年代)	
前17	近衛忠房	1枚	明治初期(1868～1873)	
前18	山内容堂	1枚	明治初期(1868～1872)	
前19	後藤象二郎	1枚	明治初期(1860～70年代)	
前20	池田章政	1枚	明治初期(1868～1873)	
後11	上杉齊憲と家族	1枚	明治4年(1871)頃	
後12	上杉齊憲・磐夫妻と小笠原純子	1枚	明治16～22年頃(1883～89)	
後13	老夫人(上杉馨)	1枚	明治後期	
後14	大礼服を着た上杉勝道	1枚	明治24～29年(1891～1896)	*
後15	徳川慶喜	1枚	慶応2年(1866)頃	
後16	松平容保	1枚	明治4年(1871)	
後17	三条実美	1枚	明治元年(1868)頃	
後18	木戸孝允	1枚	(明治6年・1873)3月28日	
後19	松平頼聡	1枚	明治5年(1872)頃	
後20	松平茂昭	1枚	明治初期(1868～1873)	
後21	久松定昭	1枚	明治初期(1868～1872)	
後22	松平定敬と男性	1枚	明治前期	
前21→後23	木製写真箱	1箱	近代(20世紀)	
前22	青松寺	1枚	明治前期	
前23	高島町	1枚	明治前期	
前24	大阪四つ橋	1枚	明治前期	
前25	大阪心齋橋筋	1枚	明治前期	
前26	熱海の風景	6枚	明治中期	
前27	熱海の梅園	2枚	明治中期	
後24	常盤橋より本町河岸を望む	1枚	明治8年(1875)頃	
後25	海運橋と第一国立銀行遠景	1枚	明治5年(1872)頃	
後26	両国柳橋	1枚	明治前期	
後27	熱海の風景	6枚	明治中期	
後28	熱海の梅園	2枚	明治中期	
2 伯爵 上杉茂憲				
前28→後29	「歴代年譜 茂憲公」	67冊	昭和10年(1935)	
前29→後30	京都所司代邸の上杉茂憲・松平定敬	1枚	慶応2年(1866)	
前30	上杉茂憲と武士5名	1枚	幕末期(1860年代)	
前31→後32	上杉茂憲(20代後半)	1枚	明治初期(1869～1873)	
後31	『日本政記』を読む武士	1枚	明治初期撮影・明治中期複製	*
前32→後33	上杉茂憲(28歳頃)	1枚	明治4年(1871)頃	
前33	上杉茂憲と従者	1枚	明治4年(1871)頃	
前34	上杉茂憲(28歳頃)	1枚	明治4年(1871)頃	
前35	上杉幸	1枚	明治4年(1871)頃	
前36	上杉茂憲(30歳頃)	1枚	明治6年(1873)頃	
前37	ロンドンにて上杉茂憲	1枚	明治5年(1872)	
前38	千坂高雅	1枚	明治5年(1872)頃	
前39	海外撮影の未詳日本人	3枚	1870年代	
前40	エドワード7世(皇太子時代)	1枚	1860～70年代	
前41	アドルフ・ティエール	1枚	1860～70年代	
前42	アデリーナ・パッティ	1枚	1860～1870年代	
前43	蜂須賀茂韶	1枚	明治5年(1872)頃	
前44	三好退蔵	1枚	1870年代	
前45	森甚五兵衛	1枚	1872年	
後34	上杉幸	1枚	明治4年(1871)頃	
後35	上杉茂憲(30歳頃)	1枚	明治6年(1873)頃	
後36	上杉茂憲と従者	1枚	明治初期(1869～1873)	
後37	洋装の上杉茂憲と千坂高雅他1名	1枚	明治5年(1872)	
後38	千坂高雅	1枚	明治5年(1872)頃	*
後39	海外撮影の未詳日本人	3枚	1870年代	
後40	エドワード七世夫妻と子ども達	1枚	1860～70年代	
後41	ナポレオン・ウジェーヌ・ルイ・ボナパルト	1枚	1860～70年代	
後42	クリスティーナ・ニルソン	1枚	1867～70年代	
後43	前田利嗣	1枚	明治初期	
後44	高崎正風	1枚	1870年代	
後45	五十君義達	1枚	1870年代	
通期46	上杉家アルバム	1冊	明治前期～中期	
前47	クリスタルパレス(水晶宮)	3枚	1860～70年代	
前48	西洋人女性	1枚	1860～70年代	
前49	西洋人女性(手彩色)	1枚	1860～70年代	
前50	未詳の西洋人	2枚	1860～70年代	
前51	マルティン・バイル	1枚	1870年代	
前52	上杉茂憲・兼夫妻	1枚	明治8～14年(1875～1881)頃	
前53	上杉齊憲・茂憲と親族	1枚	(明治10年3月17日)	

会期・No.	名称	員数	制作年等(推定)	所蔵
前54	首里城内部	1枚	(明治14~16年・1881~1883)	
前55	沖繩渡地	1枚	(明治14~16年・1881~1883)	
前56	伊保ヲト	1枚	(明治14~16年・1881~1883)	
前57	組踊姿の男性	1枚	(明治14~16年・1881~1883)	
前58	上杉茂憲・兼夫婦と子ども達	1枚	明治21年(1888)7月1日	
前59	上杉茂憲(50~60代)	1枚	明治25~30年代(1892~1906)	
前60	上杉茂憲(50~60代)	1枚	明治30年代(1898~1906)	
前61	上杉茂憲を囲む(家範実施式)	1枚	(明治29年・1896 7月13日)	
後47	クリスタルパレス(水晶宮)	2枚	1860~70年代	
後48	西洋人女性	1枚	1860~70年代	
後49	西洋人女性(手彩色)	1枚	1860~70年代	
後50	未詳の西洋人	2枚	1860~70年代	
後51	西洋人男性	1枚	明治5年(1872)頃	
後52	上杉兼	1枚	明治時代中期	
後53	首里城守礼門	1枚	(明治14~16年 1881~83)	
後54	沖繩通堂	1枚	(明治14~16年・1881~83)	
後55	崇元寺橋	1枚	(明治14~16年・1881~83)	
後56	辻の尾類(じゅり)	1枚	(明治14~16年・1881~83)	
後57	男性2名	1枚	明治中期	
後58	上杉茂憲(40代)	1枚	明治10~20年代(1877~1896)	
後59	上杉茂憲(50~60代)	1枚	明治25~30年代(1892~1906)	
後60	上杉茂憲を囲む(家範実施式)	1枚	(明治29年・1896 7月13日)	
前62→後61	上杉家アルバム	1冊		
前63	上杉茂憲家族と使用人	1枚	明治30年代(1898~1902)	
前64	縁側にて上杉茂憲を囲む	1枚	明治後期~大正期	
前65	文官大礼服を着て立つ上杉茂憲	1枚	明治末~大正期	
前66	上杉茂憲葬儀	1枚	大正8年(1919)	
前67	上杉茂憲と弟妹	1枚	(明治10年・1877 3月17日)	
前68	山内豊範	1枚	明治前期	
前69	山内栄子	1枚	明治5年(1872)頃	
前70	松平信謹・千枝子夫妻	1枚	明治初期(1869~1876)	
前71	ロンドンにて(松平忠敬)	1枚	明治初期(1870年代)	
後62	上杉茂憲・兼夫婦と子ども達	1枚	明治40年(1907)頃	*
後63	上杉茂憲家族と使用人	1枚	明治30年代(1898~1902)	
後64	文官大礼服を着た上杉茂憲	1枚	明治末~大正期	
後65	上杉茂憲(60~70代)	1枚	明治末~大正期	
後66	上杉茂憲瘞髮碑	1枚	大正8年(1919)頃	
後67	上杉家の男性	1枚	明治初期(1869~1876)	
後68	上杉家の男性	1枚	幕末~明治初期(1860年代)	
後69	山内栄子を囲む	1枚	明治14~19年(1881~1886)	
前72→後70	家族写真入り紙箱	3箱	明治中期	
前73	小笠原忠忱・純子夫妻と幼児	1枚	明治18~20年代(1885~1896)	
前74	大礼服を着た小笠原忠忱	1枚	明治20~30年頃(1887~1897)	
後71	小笠原純子と子ども達	1枚	明治32年(1899)頃	
前75	男子(丹羽長裕)	1枚	明治初期(1870年代)	
前76→後72	丹羽長保	1枚	明治13年(1880)頃	
前77	丹羽長保と上杉磐・龜雄	1枚	明治中期	
前78	二本松城内の再現武者行列	1枚	明治25年(1892)	
前79	上杉勝賢	1枚	明治20年代(1887~1896)	*
前80	マサチューセッツ農科大学アーマスト校在学記念	1枚	明治7~9年(1874~1876)	*
前81	ウィリアム・スミス・クラーク	1枚	明治10年(1877)5月22日	*
後73	大礼服を着た丹羽長保	1枚	明治35年(1902)2月11日	
後74	大隣寺本堂	1枚	明治25年(1892)	
後75	上杉勝賢	1枚	明治20年代(1887~1896)	*
後76	ウィリアム・スミス・クラーク	1枚	明治10年(1877)5月22日	*
後77	上杉勝賢と男性2名	1枚	明治4~6年(1871~1873)頃	*
前82→後78	上杉勝賢旧蔵アルバム	2冊		*
前83→後79	未詳	7枚	幕末~明治初期	
3 上杉憲章と妻房子				
前84	上杉憲章(6か月)	1枚	明治10年(1877)4月22日	
前85→後80	上杉憲章(1歳前後)	1枚	明治11年頃(1878)	
前86	上杉憲章(5歳)	1枚	明治14年(1881)秋	
前87	上杉憲章(15歳前後)	1枚	明治25年(1892)頃	
前88	上杉憲章(20歳前後)	1枚	明治30年(1897)頃	
前89	上杉憲章と男性	1枚	明治30年代(1898~1906)	
前90	上杉憲章(20代後半)	1枚	明治30年代(1898~1906)	
前91	学生服を着た松平直幹	1枚	明治36年(1903)11月8日	
前92	上杉憲章と鷹司熙通の家族	1枚	明治44年(1911)4月9日	
前93	上杉憲章(40代)	1枚	大正9年(1920)頃	
後81	上杉憲章(6歳)	1枚	明治16年(1883)2月	
後82	上杉憲章(13歳前後)	1枚	明治23年(1890)頃	
後83	上杉憲章他共進倶楽会6名	1枚	明治28年(1895)11月16日	
後84	上杉憲章と中島源之助	1枚	明治30年(1897)頃	
後85	船上の上杉憲章(洋行見送り)	1枚	明治37年(1904)12月12日	*
後86	大礼服を着た松平直幹	1枚	明治36年(1903)12月	
後87	上杉憲章・貴子結婚記念	1枚	大正14年(1925)11月9日	
後88	上杉熊松葬儀	1枚	(昭和8年・1933)	
前94	有馬温泉	4枚	明治中期	
前95	江の島恵比寿楼別荘全図	1枚	明治中期	
前96	江の島恵比寿屋茂八別集	1枚	明治中期	
前97	海水浴	1枚	明治中期	
後89	有馬温泉	5枚	明治中期	
後90	江の島にて男子集合	1枚	明治後期	
後91	海水浴場	2枚	明治中期	
前98	上杉憲章と弟妹4名	1枚	明治21年(1888)7月1日	
前99	上杉憲章と弟妹7名	1枚	明治33年(1900)頃	
前100	制服を着た上杉勝憲	1枚	明治26年(1893)頃	*

会期・No.	名称	員数	制作年等(推定)	所蔵
前101	制服を着た上杉勝憲	1枚	明治39年(1906)頃	*
前102	縁側にて上杉憲章・高辻重・正長	1枚	明治41年(1908)3月	
前103	松平直幹・琉 結婚記念	1枚	明治39年(1906)	
前104	上杉大	1枚	明治37年(1904)頃	
後92	上杉憲章と弟妹5名	1枚	明治23年(1890)頃	
後93	上杉憲章と弟妹7名	1枚	明治33年(1900)頃	
後94	燕尾服を着た上杉勝憲	1枚	明治40年代(1907~1911)	*
後95	高辻宜磨・重子結婚記念	1枚	明治33年(1900)	
後96	亀井茲常・久結婚記念	1枚	明治40年(1907)	
後97	左右田喜一郎・直結婚記念	1枚	(大正5年・1916)	
前105→後98	房子アルバム	6冊	明治中期~後期	
前106	鷹司房子の成長記録	3枚	明治28年~40年(1895~1907)	
前107	鷹司熙通と家族	1枚	明治34年(1901)9月24日	
前108	即位の礼後の鷹司熙通	1枚	大正4年(1915)11月10日	
後99	幼児(鷹司房子)と女性	1枚	明治23年(1890)頃	
後100	鷹司房子の成長記録	3枚	明治28年~40年(1895~1907)	
後101	鷹司熙通・上杉憲章の家族	1枚	大正4年(1915)頃	
前109→後102	房子用写真包紙	1式	明治中期~後期	
前110	華族女学校初等中学第一級生	1枚	明治35年(1902)5月28日	
前111	三田千枝子(山川浦路)	1枚	明治34年(1901)3月17日	
前112	鷹司房子・松平貞子・毛利亮子	1枚	明治38年(1905)秋	
前113	赤子を抱く鍋島貞子	1枚	明治40年(1907)	
前114	華族会館前にて下田歌子送別記念	1枚	明治40年(1907)12月16日	
後103	伏見宮禎子女王	1枚	明治34年(1901)頃	
後104	裁縫作品を前にした教師と女学生	1枚	明治38年(1905)7月13日	
後105	卒業満10年記念同級会	1枚	大正4年(1915)10月11日	
4 邸宅と宝物				
前115	上杉伯爵邸 遠景	1枚	明治30年代(1897~1906)	
後106	上杉伯爵邸庭園にて学生と教師	1枚	明治後期~大正期	
前116→後107	上杉伯爵邸庭園にて	2枚	明治後期~大正期	
前117→後108	上杉伯爵邸行啓記念	5枚	明治41年(1908)9月15日	
前118→後109	写真抽斗	1点	近代(20世紀)	
前119	上杉伯爵邸庭園にて	3枚	明治36年(1903)頃	
前120	坂根写真館紙箱(定価表)	1箱	明治後期	
前121	子供部屋前の庭	1枚	大正12年(1923)12月	
前122	庭園にて宴会	1枚	大正14年(1925)頃	
前123	上杉伯爵邸再建胴搦記念	5枚	大正11年(1922)7月4日	
前124	玄関前にて下車する摂政宮	1枚	大正14年(1925)10月13日	
前125	上杉伯爵邸行啓記念	5枚	大正14年(1925)10月13日	
後110	上杉伯爵本邸再建材木運搬記念	1枚	大正11年(1922)3月13日	
後111	上杉伯爵邸再建胴搦記念	4枚	大正11年(1922)7月4日	
後112	上杉伯爵邸行啓記念	4枚	大正14年(1925)10月13日	
後113	上杉伯爵邸落成披露宴	1枚	大正14年(1925)5月3日	
後114	上杉伯爵邸庭園にて	4枚	明治36年(1903)頃	
後115	子供部屋前の庭	1枚	大正12年(1923)12月	
後116	庭園にて小作人名代集合	1枚	昭和15年(1940)頃	
前126→後117	太刀 無銘 菊紋(菊御作)	2枚	大正14年(1925)	
前127→後118	宝物写真箱	1箱	近代(20世紀)	
前128	短刀 銘「吉光」(号五虎退)	1枚	大正~昭和初期(1912~1935)	
前129	鉄黒漆塗紺糸威異製最上胴具足	1枚	大正~昭和初期(1913~1935)	
前130	大阪三越呉服店 山形織物大会	3枚	大正14年(1925)11月	
後119	太刀 銘「一」(号姫鶴一文字)	1枚	大正~昭和初期(1912~1935)	
後120	馬上盃と徳利	1枚	大正~昭和初期(1913~1935)	
後121	大阪三越呉服店 山形織物大会	3枚	大正14年(1925)11月	
後122	上杉謙信和歌懐紙「夏日詠夕立和歌」	1枚	大正~昭和初期(1912~1935)	
5 米沢との絆				
前131	上杉神社遠景	1枚	明治中期	
前132	上杉神社拝殿を望む	1枚	明治中期	
前133	招魂碑	1枚	明治中期	
前134	亀岡文殊全景	1枚	明治中期	
前135	上杉神社勅使下向	1枚	明治37~38年(1904~05)	
前136	米沢佐氏泉公園曙楼	2枚	明治中期	
前137	上杉謙信閼宮碑	1枚	明治30~40年代	
後123	上杉神社拝殿を望む	1枚	明治中期	
後124	興譲小学校	1枚	明治中期	
後125	三階建て建物(貸座敷)	1枚	明治中期	
後126	上杉神社参道にて写真撮影	1枚	明治中期	
後127	米沢佐氏泉公園曙楼	2枚	明治中期	
後128	珍藏寺境内仮山真景	3枚	明治後期~大正期(1897~1926)	
前138	上杉憲章・勝憲と男性6名	1枚	明治26年(1893)11月	
前139	今町競馬場にて武徳会古式練兵	1枚	明治39年(1906)10月10日	
前140	大井町上杉邸にて上杉憲章他集合	1枚	大正11~13年(1922~1924)頃	
前141	仮装武者行列	1枚	大正11年(1922)10月29日	
前142	戊辰戦争殉難者五十年忌法要	1枚	大正6年(1917)10月21日	
前143	上杉伯爵邸の庭にて奉公婦人会解散記念	1枚	明治39年(1906)9月14日	
前144	上杉隆憲成婚並びに卒業就職奉告祭記念	1枚	昭和16年(1941)7月9日	
前145	米沢教育会謝恩会記念	1枚	昭和16年(1941)11月25日	
前146	上杉伯爵邸にて米沢寿徳会百老会記念	1枚	昭和15年(1940)	
後129	大井町上杉邸にて上杉憲章他集合(部分拡大)	1枚	大正11~13年(1922~1924)頃	
後130	仙台有為会寄宿舎興譲館 第1回寮生記念	1枚	大正3年(1914)頃	
後131	運動着を着た関孝助	1枚	明治27年(1894)4月15日	
後132	仮装武者行列	1枚	(大正11年・1922)10月29日	
後133	謙信公350年祭 青年学生詩吟剣舞大会記念	1枚	昭和3年(1928)4月30日	
後134	愛国婦人会山形支部米沢市幹事部総会記念	1枚	大正15年(1926)5月9日	
後135	国威発揚戦勝祈願絵馬と香坂十郎	1枚	昭和14年(1939)盛夏	
後136	友子会において金婚式祝宴記念	1枚	昭和15年(1940)12月	
後137	物理化学講習会記念	1枚	昭和16年(1941)8月	

⑤コレクション展「上杉文書をひらく」

会 期 令和4年12月3日(土)～令和5年1月15日(日)
会 場 企画展示室 (100%使用)
開催日数 33日間
主 催 米沢市上杉博物館

内 容

令和3年度より文化庁の「地域活性化のための特色ある文化財調査・活用事業」を活用して取り組んでいる「上杉文書」調査の成果を公開した。具体的には、米沢藩の葬儀や刑罰の実態、上杉家の歴史編纂、米沢藩内を描いた絵図などを取り上げ、「上杉文書」から紐解かれる米沢藩の諸相を紹介した。

また、上杉文書調査協力者にコラム記事を依頼し、上杉文書の魅力について多面的に紹介する機会を設けた。

入 館 料 一般210(160)円 高大生110(80)円 小中生50(40)円
入館者数 1,818名
展示資料 43点
関連事業 担当学芸員によるギャラリートーク
①12月3日(土)17:15～、②1月7日(土)9:15～
参加者 計31名

構 成

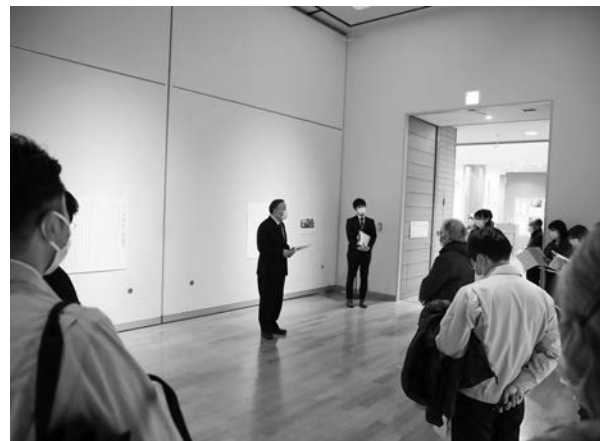
- 1 米沢藩上杉家の歴史編纂
- 2 米沢藩士の歴史と由緒
- 3 支配の領域と絵図
- 4 米沢藩の罪と罰
- 5 上杉家の吊いと米沢



印刷物
ポスター B2
チラシ A4



ギャラリートーク



内覧会

展示資料 ※所蔵は全て当館

No.	指定・資料群名等	資料名	員数	年代 ()は推定
1 米沢藩上杉家の歴史編纂				
1	上杉文書 1072	「目録・謙信公御書・謙信公諸士来書」	11冊	(元禄4年・1691)
2	国宝「上杉家文書」2031	「謙信公年譜」巻10	1冊(全10冊)	永禄7年(1564)10月2日条
3	上杉文書 394	「御書御感状之目録之認」	1冊	元禄4年(1691)9月
4	上杉文書 77	「景勝公御書并景勝公諸士来書」	13冊	元禄9年(1696)
5	上杉文書 549	片桐忠成「記室要録」巻一	1冊(全6冊)	天保15年(1844)4月
6	上杉文書 522	「御役成勤式」	9冊	江戸時代中期(18世紀)
7	上杉文書 605・613	記録所「日記」	15冊	文政7年(1824)6月27日条
8	上杉文書 75	編纂局「斉憲公御年譜編纂二付日誌」	7冊	明治24年(1891)6月17日条
9	上杉文書 68	「斉憲公御年譜草稿」	52冊	嘉永6年(1853)9月16日条
10	国宝「上杉家文書」2044	「斉憲公御年譜」巻18	1冊(全52冊)	嘉永6年(1853)9月16日条
2 米沢藩士の歴史と由緒				
11	上杉文書 1063-1	関東下知状案(色部文書)	1通(全5巻)	弘安2年(1279)10月26日
12	上杉文書 912	色部隆長「平姓牛屋氏家系」	1巻	宝暦3年(1753)3月
13	上杉文書 913	「庶子色部氏家系」	1巻	宝暦3年(1753)3月
14	上杉文書 1030	「当家言伝之品々覚書」	1冊	江戸時代中期(18世紀)
15	上杉文書 1040	「色部氏年中行事 全」	1冊	天明年間カ(1780年代)
3 支配の領域と絵図				
16	上杉文書 1799	「御領御私領境絵図控」	1鋪	元禄2年(1689)11月5日
17	上杉文書 1910	茂庭村絵図	1鋪	貞享2年(1685)
18	上杉文書 1913	綱木村絵図	1鋪	江戸時代(18世紀)
19	上杉文書 1888	高畑御陣屋絵図	1鋪	(元禄2年(1689)6月)
20	上杉文書 1814	置賜郡御預所内公領与 織田八百八様知行所村境絵図	1鋪	明和5年(1768)12月
21	上杉文書 1787	米沢領仙台境際絵図控	1鋪	元禄12年(1699)10月28日
22	上杉文書 1792	仙台領米沢境際絵図	1鋪	元禄13年(1700)4月9日
23	上杉文書 1793	仙台領米沢境会形	1鋪	(元禄13年(1700)4月9日)
24	上杉文書 1816	越後御料 御預所絵図	1鋪	江戸時代後期(19世紀)
25	上杉文書 1817	東御料 御預所絵図(屋代郷絵図)	1鋪	江戸時代後期(19世紀)
26	上杉文書 1818	最上御料 御預所絵図	1鋪	江戸時代後期(19世紀)
4 米沢藩の罪と罰				
27	上杉文書 1009-3	「御叱御免懸之者書抜」	1冊	文化10年(1813)12月
28	上杉文書 1010-1	御役所宛 御記録所伺書	1通	(文化10年・1813)2月20日
29	上杉文書 1008	「御経二付御呵者御免申渡下書」	12冊	寛政3年(1791)～慶応4年(1868)
30	上杉文書 496	「御呵附引合」	10冊	江戸時代後期(19世紀)
31	上杉文書 484	「中典類聚」	29冊	天保8年(1837)
32	上杉文書 487	「御裁許鈔」	7冊	慶応3年(1867)頃カ
33	国宝「上杉家文書」1111	細井平洲宛 上杉鷹山書状	1通	(寛政3年・1791)7月1日
5 上杉家の弔いと米沢				
34	上杉文書	上杉顕孝葬儀関係木箱	1箱	19世紀頃
35	上杉文書 109	「英徳院様笹野村大壇江御葬式目録写」	1冊	寛政6年(1794)1月
36	上杉文書 134	「御不幸二付而取量書上帳」	1冊	寛政6年(1794)3月7日
37	上杉文書 154-2	米沢御役所宛 江戸御役所伺書	1通	寛政6年(1794)1月26日
38	上杉文書 114	「若殿様御尊骸御下棺二付産ヶ沢込李平駅迄 雪踏橋々御普請御入料御算用帳」	1冊	寛政6年(1794)2月23日
39	上杉文書 154-4	御城代御役所宛 村越周助書状	1通	寛政6年(1794)1月29日
40	上杉文書 129	「瓊林院様御霊屋新建御普請御入料目録」	1冊	寛政6年(1794)4月
41	上杉文書 158-1	御日小屋宛 霊仙寺申立書	1通	(寛政6年(1794))2月22日
42	上杉文書 162	「東岳院様御逝去一件別帳」	1冊	寛政10年(1798)3月26日
43	上杉文書 143-3-1	役所宛 中條清資達書	1通	(寛政6年・1794)1月10日

⑥アートコレクション
「女性像の世界／今みせたい！ Curator's Choice」

会 期 令和5年2月11日(土・祝)～3月21日(火・祝)
会 場 企画展示室 (100%使用)
開催日数 27日間
主 催 米沢市上杉博物館

内 容

第一部では、時代を問わず広く美術作品のテーマとされてきた「女性像」について、館蔵作品から絵画、彫刻を展示し、作品にまつわる人間感情や、託された意味、社会意識などを鑑賞の見どころとして紹介した。また、第二部として、新収蔵品、未公開資料を中心に、「Curator's Choice」としてセレクトした作品を展示し、多彩な美術資料公開の機会とした。

入 館 料 一般210(160)円 高大生110(80)円
小中生50(40)円

入館者数 2,839人

展示資料 51点

関連事業 担当学芸員によるギャラリートーク
2月18日(土) 9:15～ 参加者 19名
ナイトツアー「アートコレクションを楽しむ」
3月10日(金) 19:00～ 参加者 8名

構 成

第一部

- I 女性像のイメージ 美人画とは
 - II 身近な存在を描く 家族のなかの女性像
 - III 心情を投影して 苦悩の女性像
 - IV 異国の風に吹かれて 風土と女性像
 - V 「像」が映し出すもの 象徴としての女性像
- コラム いろいろな女性像

第二部

いま見せたい！ Curator's Choice



印刷物

ポスター B2
チラシ A4



ギャラリートーク



ナイトツアー

展示資料 ※所蔵は全て当館

No.	作品名	作者	年代	材質・技法	出品歴等	
第一部 「女性像の世界」						
I 女性像のイメージ 美人画とは						
1	百人一首絵抄 第四十四番	歌川国貞(二代豊国)	江戸時代後期	木版・色刷		
2	作品名未詳(宵待草/たより)	吉池青園	大正時代	紙本着色		
3	作品名未詳 六曲屏風	吉池青園	大正時代	絹本着色		
4	作品名未詳(朝顔/折鶴)	吉池青園	大正時代	紙本着色		
5	作品名未詳(縁側)	吉池青園	大正時代	紙本着色		
6	作品名未詳(ものおもい)	吉池青園	大正時代	紙本着色		
7	鈴虫	吉池青園	大正時代	紙本着色		
8	母の便り	吉池青園	大正時代	紙本着色		
9	停車場	吉池青園	大正時代	紙本着色		
10	日傘	吉池青園	大正時代	紙本着色		
11	美人画	稲田吾山	明治時代	絹本着色		
12	Untitled	後藤克芳	昭和45	キャンバス・油彩		
13	YOKO	後藤克芳	平成3	木・油彩		
II 身近な存在を描く 家族のなかの女性像						
14	梳る	桜井祐一	昭和21	1946	石膏	
15	娘の胸像	阿部誠	昭和56	1981	木彫	第55回国画会展
16	隆子像デッサン	椿貞雄	昭和初期		紙・パステル	
17	雪国の少女	椿貞雄	大正7	1918	キャンバス・油彩	
18	洋装せる菊子立像	椿貞雄	大正11	1922	キャンバス・油彩	草土社第9回美術展覧会
19	朝子像	椿貞雄	昭和13	1938	キャンバスボード・油彩	
20	夏子像	椿貞雄	昭和10	1935	鉛筆・パステル	
21	晴子像(少女像)	椿貞雄	昭和18	1943	キャンバス・油彩	
22	彩子像(赤い帽子)	椿貞雄	昭和30年頃	1955頃	板・パステル	
23	マキの肖像	浜田浜雄	昭和45年頃	1970頃	キャンバス・油彩	
III 心情を投影して 苦悩の女性像						
24	私は鬼になったの	浜田浜雄	昭和26	1951	板・油彩	
25	涙は私を明るくする	浜田浜雄	昭和26	1951	板・油彩	
26	「私は獣です」と彼女は言った	浜田浜雄	昭和26	1951	板・油彩	
27	作品名未詳(横向きの女)	浜田浜雄	昭和26	1951	板・油彩	
28	作品名未詳(横向きの女)	浜田浜雄	昭和26	1951	板・油彩	
29	作品名未詳(口をおおう女)	浜田浜雄	昭和26	1951	板・油彩	
30	作品名未詳(横向きの女)	浜田浜雄	昭和26	1951	板・油彩	
IV 異国の風に吹かれて 風土と女性像						
31	アンドレ(赤服)	椿貞雄	昭和7	1932	紙・油彩	椿貞雄個展(日本橋丸善画廊)
32	メヒコの女	遠藤桑珠	昭和52	1977	紙本着色	
33	礼装の婦人(オキナワ)	土田文雄	昭和41	1966	キャンバス・油彩	
34	海女小品	新海竹蔵	昭和40	1965	ブロンズ	
35	浜の女	桑野弘月	昭和45	1970	紙本着色	
V 「像」が映し出すもの 象徴としての女性像						
36	萌えいづるいのち	鈴木実	平成元	1989	木彫	
37	若い女	桜井祐一	昭和49	1974	ブロンズ	
38	記念撮影—鮫ヶ尾城	峯田敏郎	平成26	2014	木彫	第88回国画会展
39	少女の空	遠藤賢太郎	昭和62年頃	1987頃	キャンバス・油彩	
コラム いろいろな女性像						
40	婦人像	高橋源吉	明治33	1900	キャンバス・油彩	
41	山形風俗モンペイ美人		大正～昭和初期		葉書	
42	夢二人形		大正時代		磁器	
43	庄内姉様		昭和時代		紙・膠	
44	松江姉様		昭和時代		紙	
45	きびから姉様		昭和時代		とうもろこしの皮・紙	
第二部 いま見せたい! Curator's Choice						
46	正月之図	滑川聖二	昭和44	1969	紙本着色	
47	アイヌのくじらとり	田島征三	昭和41	1966	紙・泥絵の具	
48	池田成章像	石橋和訓	大正元	1912	キャンバス・油彩	
49	滝に梅図	鈴木蘭涯	明治～大正時代		板・油彩か	
50	横たわる裸婦	桜井祐一	1980年頃		テラコッタ	
51	腰かけた女	桜井祐一	1980年頃		テラコッタ	

(3) 米沢市座の文化伝承館展示

「生まれ変わる米沢～小貫幸太郎氏の写真から～」

会 期 令和4年8月7日(日)～8月19日(金)
 会 場 米沢市座の文化伝承館
 開催日数 11日間
 主 催 公益財団法人米沢上杉文化振興財団



内 容

昭和30年代から平成初年頃の米沢について、平和通りと座の文化伝承館周辺地域に絞って、にぎやかな人波、町並み、人々の姿などの米沢の光景を小貫幸太郎氏の写真から紹介した。写真に写りこんだ看板や自転車などを手がかりに、ある程度の時代の絞り込みを進めることができた。それをふまえつつ、平和通りの時代の変遷を追うことができた。

入館料 無料
 入館者数 259人

構 成

- 1 平和通りのにぎわい①
- 2 平和通りのにぎわい②
- 3 座の文化伝承館周辺

展示資料 ※所蔵は全て当館

No.	資料名	年代
平和通りのにぎわい①		
1	米沢信用金庫本店前の七夕	昭和30年(1955)頃
2	大町5丁目から	
3	官公庁街～現市立米沢図書館付近	
4	移転する官公庁～旧市役所庁舎	昭和49年(1974)9月
平和通りのにぎわい②		
5	商店街	
6	商店街の変貌	昭和64年(1989)1月ヵ
7	建ち並ぶ大型店	
8	大沼デパート米沢店	昭和62年(1987)1月
9	初売りの光景～中央広場	昭和64年(1989)1月
10	ポポロ、オープン	平成4年(1992)
11	立ち並ぶ自転車～米沢市公会堂前	昭和30年代
12	歩行者天国	昭和40年代後半
座の文化伝承館周辺		
13	旧市立米沢図書館	昭和45年(1970)
14	米沢市の旧文教地区	昭和50年(1975)4月28日
15	中央公民館の菊まつり	
16	上杉神社	昭和50年(1975)4月28日
17	児童センターの遊園地	
18	米沢城のお堀	昭和50年(1975)4月28日



印刷物
 ポスター B2
 チラシ A4



2 教育普及

目 的

地域の住民（子ども達も含めた）が地域の自然や文化を理解し、それを継承していくための契機としていく。歴史や美術を通して、子ども達が広い視野で将来を見据えられるような展示や体験学習の提供と出版物の製作を行う。これらの活動を積み重ねていくことにより、館の社会的認知度を高めていき、その結果として、住民が博物館（地域のシンボル）をつくっていく一員であるという認識を持つことができ、共に成長していく。

(1) ワークショップ

目で見るだけではなく、五感を用いた体験を伴う活動の場を提供した。

企画展の関連事業や連続ワークショップも含め、11プログラム22回を実施。博物館ならではの収蔵品を用いた美術鑑賞、手技・手仕事、造形講座などを開催した。

①募集制ワークショップ

■ナイトツアー 上杉本洛中洛外図屏風の世界を楽しむ

開催日時 5月13日(金)19:00~20:30

対象・定員 どなたでも（中学生以下は保護者同伴） 20名 参加人数 20名

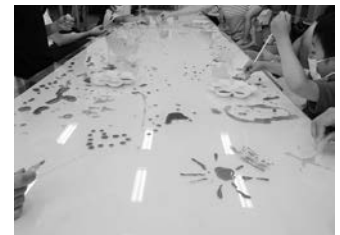
内 容 夜の展示室でじっくりと原本を鑑賞し、洛中洛外図屏風の魅力を味わうことを目指した。複製も活用し屏風の構造なども紹介した。

■色とあそぼう

開催日時 7月2日(土)10:00~11:30

対象・定員 未就学児 10名 参加人数 6名

内 容 スポイトで色紙などに水を垂らし、にじみの効果を楽しみつつ作品を制作。後半はアクリル板に垂らした絵具を奉書紙で吸い取り、参加者全員で大きな作品を制作した。



色とあそぼう

■ナイトツアー アーツ&クラフツを知る

開催日時 7月15日(金)19:00~20:30

対象・定員 どなたでも（中学生以下は保護者同伴） 20名 参加人数 14名

内 容 展示の見どころのほか、日本と山形のアーツ&クラフツについても触れ、手仕事やデザインについての興味理解を深めた。

■夏のすり染 ~植物のちから~

開催日時 7月31日(日)13:30~15:30

対象・定員 小学生以上 15名 参加人数 7名

内 容 藍の葉を刈り取り、ネットに入れてもみ込む形で藍染めを行った。



夏のすり染

■紅花のふしぎ

開催日時 8月7日(日)13:30~15:30

講 師 新田克比古氏、新田翠氏

対象・定員 小学生以上 10組 参加人数 15名

内 容 紅花の伝来の歴史を学んだ上で、ハンカチの紅花染めを行った。

■ナイトツアー アート思考でたのしむ日本画の世界

開催日時 8月16日(火)19:00~20:30

講 師 末永幸歩氏（美術教師・アーティスト）

対象・定員 どなたでも（中学生以下は保護者同伴） 20名 参加人数 20名

内 容 夜の展示室で対象資料を絞って鑑賞した。参加者同士で意見や感想を交換した上で、参加者ひとりひとりが解説文キャプションを作成し、しばらく展示室に設置した。

■ぶんかつアウトリーチ 自分だけの松林図屏風をつくろう①

開催日時 8月27日(土)14:00~15:30
講師 小島有紀子氏(独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター)
対象・定員 小中学生親子 10組 参加人数 組8名
内容 高精細複製「国宝 松林図屏風」を目の前に見ながら、屏風としての日本絵画を体感した。また、見るだけでなく、自分だけの松林図屏風をつくることで、文化財を身近に感じてもらった。



ぶんかつアウトリーチ

■ぶんかつアウトリーチ 自分だけの松林図屏風をつくろう②

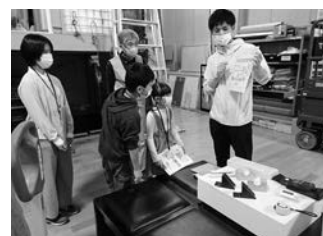
開催日時 8月28日(日)10:00~11:30
講師 小島有紀子氏(独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター)
対象・定員 高校生以上 20名 参加人数 13名

■夏の終わりのカラーハンティング

開催日時 9月3日(土)10:00~11:30
対象・定員 小学生以上 15名 参加人数 5名
内容 「光」の存在を感じながら、空、雲、植物、空気、水などをよく見てその色を絵具で調色し、画用紙のチップに捕まえた。空、雲、水、草花の色をハンティングし、「光」と「色」への意識が高まった。

■誰も知らない博物館 博物館バックヤードツアー

開催日時 11月3日(木・祝)13:30~15:30
対象・定員 どなたでも 15名 参加人数 6名
内容 普段立ち入ることのできない博物館の裏側を、博物館の機能の説明を聞きながらツアー形式で見学した。



誰も知らない博物館
博物館バックヤードツアー

■ナイトツアー アートコレクションをたのしむ

開催日時 3月10日(金)19:00~20:30
対象・定員 どなたでも(中学生以下は保護者同伴) 20名 参加人数 8名
内容 夜の展示室で作品をじっくり見学し、参加者が気になる1点を発表するなど作品鑑賞を共有した。

◆連続ワークショップ きみもチルドレンキュレーターズ18

「博物館資料の整理と保存～モノとコトを整理するⅢ～」

参加者 小学校4年生~大学生 6名

本年度で18年目を迎えるプログラム。数年ぶりに新規募集を行い、メンバーが増えた。学芸員の大切な仕事の1つ『資料管理』。収藏品1つ1つを物として次の世代に引き継ぐだけでなくその物自体やそれにまつわる様々な情報を見つけ出し記録して、物とともに遺していく仕事を年間通して体験した。

5月15日(日) ①顔合わせ・年間スケジュールの説明、
特別展「戦国京都と上杉氏」見学、新規メンバー館内案内

6月11日(土) ②資料整理 後藤克芳二次資料の整理

7月10日(日) ③資料整理 後藤克芳二次資料の整理

8月28日(日) ④ぶんかつワークショップに参加

9月4日(日) ⑤資料整理 後藤克芳二次資料の整理、
市民ギャラリー「友永紹三展」鑑賞

10月22日(土) ⑥資料整理 後藤克芳二次資料の整理 実際の整理1

11月26日(土) ⑦資料整理 後藤克芳二次資料の整理 実際の整理2

12月3日(土) ⑧資料整理 後藤克芳二次資料の整理 実際の整理3

令和5年1月21日(土) ⑨資料整理 後藤克芳二次資料の整理 実際の整理4

2月26日(日) ⑩資料整理 後藤克芳二次資料の整理 実際の整理5

3月4日(土) ⑪資料整理 後藤克芳二次資料の整理 実際の整理6

3月26日(日) ⑫年間のまとめ



②自由参加制ワークショップ

感染症対策のため、屋外で開催したこともあり、市内からの来館者はもちろん、観光客にも気軽に立ち寄ってもらえた。

■植物で染めよう—和紙のテキスタイルデザイン— 夏の植物

開催日時 7月9日(土)13:30~ 参加人数 28名

■植物で染めよう—和紙のテキスタイルデザイン— 秋の植物

開催日時 9月24日(土)13:30~ 参加人数 25名

■むかしむかしを聞こう

協力 米沢とんと昔の会(伝国の杜サポーター)

開催日時 10月29日(土)10:30~/13:00~ 参加人数 39名

内容 米沢とんと昔の会の協力を得て毎年開催。令和4年度はピロティを会場とし方言紹介などを交えて民話を語っていただいた。

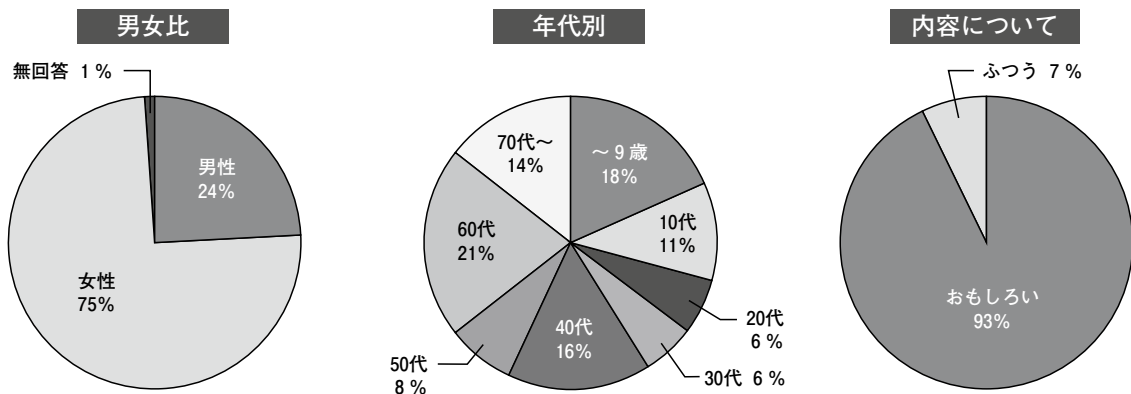


植物で染めよう

募集制ワークショップ参加者傾向

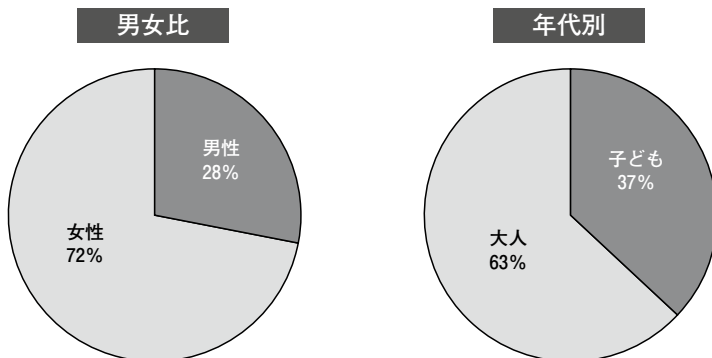
参加者 計122名 アンケート回答者 119名 (回答率97.5%)

(連続ワークショップをのぞく)



自由参加制ワークショップ参加者傾向

参加者 計92名 アンケート回答者 58名 (回答率63.0%)



(2) プレイショップ

目 的

「Hands and Heart ～手と心で感じよう～」をテーマに、日常の中で様々な想像と創造力を生み出すきっかけのひとつとなる場所・空間・時間を提供し、純粹に心で感じ、楽しんでもらっている。日本古来の楽器や玩具、日本独自の手工芸などを紹介するとともに、スイッチやボタン一つで動いてしまうものではなく、自らの手で触り、動かし、感じるができる環境を提供する。現在失われつつある日本の伝統を一部ではあるが伝承していく。

内 容

プログラムは1ヶ月ごとに変更した。

<マンスリープログラム 季節の行事と造形体験> 体験者数

4月	日本の伝統色①	バチック遊び 3/25-4/26	744人
5月	端午の節句	ホログラムシートで宇宙をつくろう 4/28-5/24	593人
6月	日本の伝統色②	おはな紙のステンドグラス 5/27-6/21	369人
7月	七夕	版画でアーツ&クラフツ 6/24-7/26	480人
8月	盂蘭盆会	日本画に挑戦! 国宝上杉本洛中洛外図名場面 7/29-8/23	674人
9月	重陽の節句	折ってぼたぼた紙のおりぞめ 8/26-9/21	414人
10月	お月見	マーブリングに挑戦 9/23-10/25	606人
11月	七五三	モールでつくろう 10/28-11/23	297人
12月	冬至・お年とり	紙粘土で冬の和菓子 11/26-12/21	364人
1月	お正月・小正月	ハニカムペーパーを楽しもう! 1/2-1/25	279人
2月	節分	型絵染で知る日本の文様 1/27-2/23	365人
3月	桃の節句	紙でつくるおひなさま 2/25-3/22	319人



日本画に挑戦!
国宝上杉本洛中洛外図名場面



紙でつくるおひなさま

年間プレイショップ利用者 6,492人

(3) 学校との連携

小学校から学童保育、大学、デイサービスまで様々な利用があった。地域・学校との連携では、令和4年度は、感染症対策として展示室内での解説は行わず、エントランスやピロティでの対応を中心に実施した。

令和4年度 学校利用人数

利用日	施設名	内容	利用人数
展示観覧			
4月14日	米沢市立第二中学校 特別支援学級	常設展示見学と体験学習室利用 (バチックあそび)	10
6月15日	米沢市立興譲小学校 6年生	常設・企画展示見学	32
6月17日	米沢市立塩井小学校 4年生	常設展示見学	25
7月8日	米沢市立三沢東部小学校 6年生	常設・企画展示見学	7
7月9日～31日	米沢市立第四中学校 1～3年生	常設・企画展示見学	381
7月13日	米沢市立第四中学校 1～3年生	常設・企画展示見学 (総合文化部の活動)	29
8月22日	米沢市立第二中学校 特別支援学級	常設・企画展示見学と体験学習室利用 (日本画に挑戦!)	8
8月31日	高畠町立高畠中学校 1年生	常設・企画展示見学	32

利用日	施設名	内容	利用人数
8月31日	米沢市立南部小学校 4～6年生	常設・企画展示見学	11
9月6日	米沢市立第六中学校 1年生	常設・企画展示見学	7
9月6日～7日	米沢市立第四中学校 1年生	常設・企画展示見学	135
9月8日	米沢市立第一中学校 1年生	常設・企画展示見学	93
9月9日	米沢市立興譲小学校 6年生	常設・企画展示見学	27
8月6日～9月11日	米沢市立第四中学校	常設・企画展示見学	381
9月13日	米沢市立松川小学校 4年生	常設・企画展示見学	54
9月29日	米沢市立第二中学校 特別支援学級	常設・企画展示見学と体験学習室利用（マープリング）	8
9月30日	米沢市立窪田小学校 3年生	常設・企画展示見学	56
9月30日	米沢市立東部小学校 3年生	常設・企画展示見学	87
10月19日	米沢市立万世小学校 2年生	常設・企画展示見学と体験学習室利用（マープリング）	33
10月19日	米沢市立西部小学校 2年生	常設・企画展示見学	70
10月27日	米沢市立松川小学校 3年生	常設・企画展示見学	52
10月28日	米沢市立東部小学校 2年生	常設・企画展示見学	88
11月4日、7日	米沢市立南部小学校 4年生	常設・企画展示見学	90
11月10日	米沢市立愛宕小学校 2年生	常設・企画展示見学	29
		小計	1,745
ミュージアムスクール			
9月7日	米沢市立第四中学校 2年生	企画展示見学・日本画制作体験	125
		小計	125
プレイショップの利用			
4月17日	六郷コミュニティセンター	バチックあそび	14
4月20日	子育て支援センターびっころ	バチックあそび	14
5月27日	窪田児童センター	お花紙のステンドグラス	29
6月21日	米沢ひまわりの家	お花紙のステンドグラス	9
6月24日	米沢市立第二中学校 特別支援学級	かんたん版画でアーツ&クラフツ	9
7月6日	米沢市立三沢東部小学校 1・2年生	かんたん版画でアーツ&クラフツ	6
7月22日	Reはーとえいる	かんたん版画でアーツ&クラフツ	6
7月22日	山形県立米沢養護学校 中学部1年生	かんたん版画でアーツ&クラフツ	19
8月4日	アップルハウス 小学3年生～高校3年生	日本画に挑戦!	12
8月23日	米沢市ガイダンス教室 中学生	日本画に挑戦!	4
9月12日	米沢市立南部小学校 1年生	折ってぼたぼた紙のおりぞめ	70
9月29日	高島町立亀岡小学校	マープリング	17
10月6日	米沢市ガイダンス教室	マープリング	5
10月21日	米沢市立広幡小学校	マープリング	12
11月4日	米沢市ガイダンス教室	モールでつくろう	5
11月18日	米沢市立南部小学校 特別支援学級	モールでつくろう	13
11月29日	米沢市ガイダンス教室	紙粘土でつくる冬の和菓子	3
12月1日	米沢市立第二中学校 特別支援学級	紙粘土でつくる冬の和菓子	9
12月20日	米沢市ガイダンス教室	紙粘土でつくる冬の和菓子	7
1月27日	山形県立米沢養護学校 高等部1年生	型絵染で知る日本の文様	20
		小計	283
米沢チャレンジウィーク／インターンシップ／博物館実習			
8月22日～27日	博物館実習		8
9月5日～22日	山形大学インターンシップ		2
9月6日～7日	米沢チャレンジウィーク		6
		小計	16
出前授業/WS			
6月16日	山形県立米沢興譲館高等学校 1年生	異分野融合サイエンス コース別講義・研修「2. 人文学とサイエンス」	32
9月17日	川西町立大塚小学校 2年生	PTA事業として出前ワークショップ造形体験 (ホログラムの宇宙・おりぞめ)	30
11月9日	白鷹町立東根小学校 6年生	洛中洛外図屏風(高精細複製)	22
11月10日	山形県立米沢興譲館高等学校 1年生	異分野融合サイエンス コース別講義・研修「2. 人文学とサイエンス」	27
11月16日	米沢市図工部会B研	上杉本洛中洛外図屏風だいかいぼう	34
11月19日	米沢市西部コミセンゆきんこクラブ	紋切り遊びと型絵染体験	18
1月12日	米沢市立南部小学校 3年生	昔の道具	62
2月14日	米沢市立愛宕小学校 3年生	昔の道具	43
2月27日	米沢市立塩井小学校 3年生	昔の道具	22
3月15日	米沢市立興譲小学校 3年生	昔の道具	19
		小計	309
		合計	2,478

職場体験

米沢市内の中学校がキャリア教育の一環として取り組んでいる「米沢チャレンジウィーク（YCW）」に協力。博物館業務としては、展示室の監視・もぎり等の接客、図書整理等を中心に行った。

米沢市立第六中学校：3名　米沢市立第七中学校：3名

インターンシップ受入

山形大学より2名を受け入れた。資料整理、資料情報の入力、もぎり等の接客など、幅広い博物館の活動を体験。

博物館実習

博物館学芸員資格取得講座を受講している学生の実習機関として、8名の受入を行った。

博物館実習生日程表

	AM	PM
8月22日(月)	オリエンテーション	刀剣の取扱い
8月23日(火)	燻蒸資料の搬入 古文書の整理と取扱い	古文書の整理と取扱い
8月24日(水)	文書資料の取扱い	文書資料の取扱い 上杉文華館展示替えの見学
8月25日(木)	燻蒸資料の搬出 IPMについて（理論と実践）	近現代美術調書作成・スケッチ整理
8月26日(金)	フロント業務	フロント業務
8月27日(土)	フロント業務	IPMについて（理論と実践）



IPMの実践

(4) 情報ライブラリー

新型コロナウイルス感染対策のため利用を休止していたが、10月3日(月)から再開し、サポーターの協力を得て、交流館の展示などに関するポスターの掲示、チラシのファイリングを積極的に行った。

特別展「上杉家伝来写真」に合わせ、同名タイトルの映像を新規に作成し、展示を補う内容とした。

また、隣接するポスター掲示エリアでは、特別展「戦国京都と上杉家」の後期展示期間（5月21日～6月19日）に、人気ゲーム「刀剣乱舞-ONLINE-」とのコラボ企画の一環として、刀剣男士五虎退の等身大パネルや書き下ろしイラストを展示した。



(5) レファレンス

レファレンス回答件数（調査を要するもの）53件（1件で複数の質問があるものを含む）。テーマ別の件数は次の通り。

- | | | | | | |
|--------------|----|-------------|----|-------------|-----|
| • 上杉家関係 | 6件 | • 上杉鷹山 | 2件 | • 上杉家家臣 | 4件 |
| • 洛中洛外図 | 0件 | • 上杉家文書 | 2件 | • 館蔵資料 | 10件 |
| • 郷土作家 | 1件 | • 米沢の歴史（中世） | 0件 | • 米沢の歴史（近世） | 11件 |
| • 米沢の歴史（近現代） | 8件 | • 置賜の歴史 | 0件 | • その他 | 9件 |

(6) 市民との協働

①伝国の杜サポーター　登録者数：28人

前年度に引き続き、人数を制限しながら広報、教育普及、図書整理のサポーター活動を行ったほか、新型コロナウイルス感染リスクを考慮しつつ、インフォメーション、レセプションの活動を少しずつ再開した。洛中洛外図屏風案内は、再開に向けた勉強会を実施した。伝国の杜サポーター・図書館サポーターの合同研修会は中止した。

広報

伝国の杜事業のポスター、チラシ、伝国の杜だより、展示図録と年報の発送作業を計8回実施した。休憩時間には展示担当者が事業の概要や魅力を伝え、それをもとに各自が知り合いなどにチラシなどを配るなど広報に努めた。

図書整理

隔週の火曜日に活動を実施した（計39日）。当館情報ライブラリーの書架整理と、分類番号と地理区分などの表示改善、交流館から届いたポスター・チラシの整理・公開を行った。

教育普及

体験学習室でのプレイシヨップスタッフとしての活動は引き続き休止した。教育普及事業のスケジュールをまとめた「みゆぜでゆうだより」（年2回発行）の発送作業を行った。

洛洛案内人

次年度の活動再開に向けた準備として勉強会を3回行った。自身で調べたことを洛中洛外図屏風の前で実際に話し、意見交換をして、学習と案内内容の向上に努めた。

レセプションリスト

置賜文化ホール自主事業の表方スタッフとして、チケットのもぎり、客席のドアマンなどを務めた。今年度は5回活動を行った。

研修会 中止

分野を超えた活動

展示室での解説（ギャラリートーク）や講演会などに際し、資料配布や案内補助のほか、環境整備（春と秋の花植え）にあたった。

伝国の杜サポーターへの情報発信

次年度の活動再開に合わせて、今後のスケジュールなどを記載した23号を発行した（A3判両面印刷1枚）。市内コミュニティセンターなどに配布するとともに当館ホームページにも掲載した。

②伝国の杜ファンクラブ

令和4年度会員事業

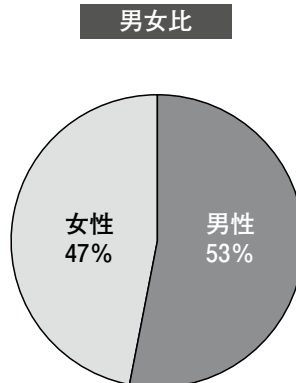
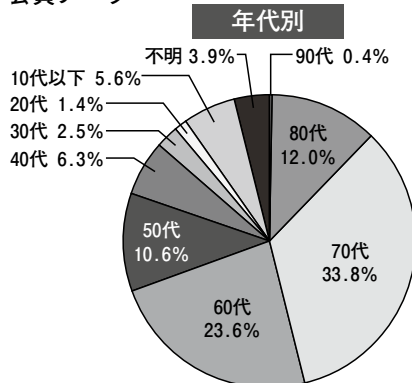
収蔵後初公開の椿貞雄「彩子像（赤い帽子）」にちなみ、作品のモデルであり椿貞雄の孫の東彩子氏を講師に招き、作品にまつわるお話を聞きした。作家理解と鑑賞を深めることができた。

令和4年度会員数

一般 262人 学生 13人 ジュニア 9人



会員データ



3 調査

(1) 館蔵資料調査

寄贈資料、購入資料、寄託資料の目録作成。古文書の解説を含む概要調査、資料収集に関わる新資料の調査、展覧会準備調査を行った。また、国宝「上杉家文書」などの翻刻、既存の収蔵資料のうち古川家資料約250点、鰐淵文書66点（近代文書、写真類）の目録作成を行った。

調査員（敬称略） 高梨恵理子（歴史）

(2) 展覧会準備調査

- 令和4年度特別展「上杉家伝来写真」 関連資料調査
令和4年5月18日 山形県米沢市 山形県立米沢興譲館高校
- 令和5年度企画展「関ヶ原合戦と上杉景勝」 打合せ、資料調査
令和4年7月2日 秋田県秋田市 秋田市立佐竹史料館
令和4年10月11日 山形県新庄市 新庄ふるさと歴史センター
山形県新庄市 新庄市立図書館
令和4年11月16日 岩手県奥州市 奥州市立水沢図書館
令和4年11月18日 福島県三春町 三春町歴史民俗資料館
令和4年12月5日 宮城県仙台市 東北大学附属図書館
令和4年12月13日～15日 東京都文京区 東京大学史料編纂所
長野県長野市 真田宝物館
新潟県長岡市 新潟県立歴史博物館
- 令和5年度企画展「今泉篤男と美術」 打合せ、資料調査
令和4年10月12日 山形県山形市 木村寛治氏宅
令和4年10月20日 東京都目黒区 日本民藝館
令和4年10月27日 東京都世田谷区 今泉卓也氏宅
令和4年12月23日 山形県天童市 天童市美術館
山形県山形市 山形大学附属小白川図書館
令和5年1月19日～20日 静岡県掛川市 資生堂アートハウス
埼玉県南埼玉郡 島村春江氏宅
令和5年1月24日 山形県山形市 山形美術館
山形県山形市 山形大学附属小白川図書館
令和5年3月3日 東京都世田谷区 今泉卓也氏宅
- 令和5年度特別展「上杉氏と国絵図の世界」 資料調査
令和4年12月23日、令和5年2月8日
山形県米沢市 市立米沢図書館
- 令和5年度企画展 打合せ、調査
令和4年6月16日 山形県天童市 天童市美術館
令和4年4月25日 神奈川県横浜市 横浜そごう
令和5年3月3日 東京都世田谷区 東彩子氏宅
- 令和6年度企画展 打合せ、調査
令和4年8月18日 神奈川県横浜市 横浜そごう
令和4年9月21日～22日 東京都世田谷区 法政大学野上記念能楽研究所
東京都調布市 武者小路実篤記念館

(3) 資料調査依頼

展示会の準備にあたって、下記の外部研究者に資料調査を依頼し、展示内容の充実に努めた。

特別展「上杉家伝来写真～華麗なる人脈、米沢との絆～」の準備のため、6月14日(火)に高橋則英氏(日本大学芸術学部特任教授)に、館蔵の上杉家関係写真のうち、三木麻里氏修理資料などについて調査を依頼した。修理方針について助言を受けるとともに、目視及び顕微鏡等による観察を行い印画技法の同定や画像のコンディション、技術的・写真史的な見解を展示図録に寄稿文としてその成果を掲載した。

(4) 上杉家・米沢藩関連資料調査

- ・東京大学史料編纂所共同研究「中近世古文書の料紙に関する総合的科学研究」、科研費基盤研究「近世・近代日本における「富国」論の政治的・社会的機能に関する研究」に参加した。
- ・市内寺院所蔵の法華経(8巻)の調査を実施した。
- ・その他、所蔵者等から寄せられた情報をもとに、随時調査を実施した。
- ・上杉文化研究室の業務として、主に以下の業務を行った。
 - 寄託資料の整理(刀剣の手入れ、展示立会を含む)
 - 「上杉文書」調査
 - その他(持ち込み資料の確認、レファレンス対応など)

(5) 上杉文書調査事業

令和3年度から文化庁の「地域活性化のための特色ある文化財調査・活用事業」の補助を受け、5カ年の計画で上杉文書の全点調査を実施している。事務局は米沢市教育委員会社会教育文化課とし、米沢市上杉博物館を中心に近隣の大学・研究者等と連携して上杉文書調査委員会を立ち上げ、文化庁の指導を仰ぎながら調査を実施している。

上杉文書の概要については、米沢市上杉博物館のホームページ(<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/uesugimonjyo.htm>)およびSNSで発信している。

今年度は、文書2,465点、絵図71点を調査・採録した。

また、今年度は、下記の日程で上杉文書調査に係る検討を行った(場所は全て米沢市上杉博物館)。

- ・第1回上杉文書調査委員会 令和4年6月7日(火)
- ・第2回上杉文書調査委員会 令和4年10月18日(火)
- ・文化庁調査官による調査指導 令和4年11月17日(木)
- ・文化庁調査官による調査指導 令和4年11月22日(火)
- ・文化庁調査官による調査指導 令和4年12月17日(土)
- ・第3回上杉文書調査委員会 令和5年1月31日(火)

4 収集

(1) 資料収集

①資料収集検討会議

第1回 令和4年7月7日(木)

受入審査対象資料(寄贈)

No.1	我妻榮ほか寄書	1帖
No.2	桜井祐一「良寛」木彫(彩色)	1点
No.3	桜井祐一「若い女」ブロンズ(エスキース)	1点
No.4	「寒山押形」	1冊
No.5	「清麿呂大鑑」	1冊

*No.1～5…寄贈受入

第2回 令和4年12月20日(火)

受入審査対象資料(購入)

No.1	湯桶	1脚
No.2	中島素堂宛 雲井龍雄書状	1幅
No.3	雲井龍雄漢詩「死不畏死…」	1幅
No.4	雲井龍雄漢詩2首	1幅
No.5	伊東救庵宛 雲井龍雄書状・中島素堂宛 雲井龍雄書状	1幅
No.6	父兄宛 雲井龍雄書状	1面
No.7	義母宛 雲井龍雄書状	1卷
No.8	父兄宛 雲井龍雄書状	1卷
No.9	義母宛 雲井龍雄書状	1卷
No.10	桜井祐一「作品名未詳(男性像)」(木彫)	1体

*No.1～10…購入受入

受入審査対象資料(寄贈)

No.1	小黒家資料	24点
No.2	南目賀多家資料	約400点
No.3	郷社愛宕神社絵葉書	5枚
No.4	本間国雄筆「富士図屏風(千古霊嶺)」	二曲一双
No.5	雛人形(内裏雛、五人囃子)	7体

*No.1～5…寄贈受入



雲井龍雄漢詩「死不畏死…」(No.3)



本間国雄筆
「富士図屏風(千古霊嶺)」(No.4)

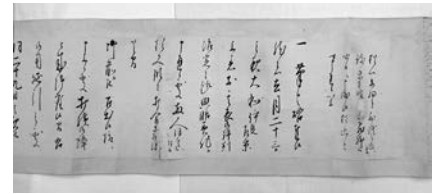
第3回 令和5年3月16日(木)

受入審査対象資料(購入)

- No.1 妙法蓮華経 8巻
 - No.2 「両上杉家 御代々様御真筆」 2巻(38点)
- *No.1…購入せず、No.2…購入受入

受入審査対象資料(寄贈)

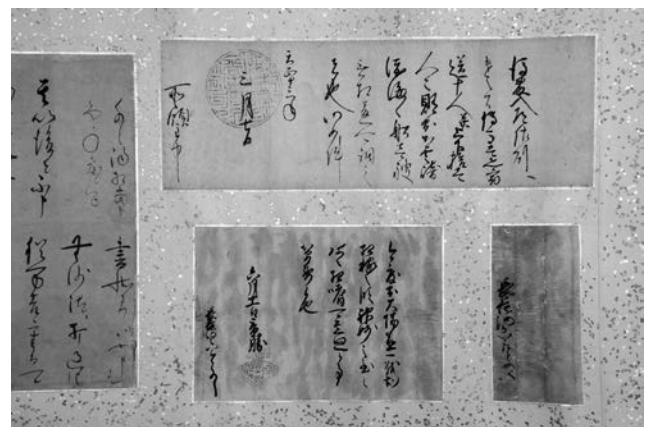
- No.1 御判物御使者御大法 被仰付候上心控 1冊
 - No.2 中條筑後他4名宛 竹俣当綱他4名書状 1巻
 - No.3 湯野川国次郎関係資料 39点
 - No.4 福盛家資料 83点
 - No.5 新野家伝来雲井龍雄関係資料 84点
 - No.6 中島家・新野家関係資料 68点
 - No.7 中島家・新野家関係掛軸 11幅
 - No.8 新野家旧蔵書籍 47冊
 - No.9 黒漆塗竹雀紋経箱 1合
 - No.10 薬研 1点
 - No.11 菅原白龍筆「山水図」 1幅
 - No.12 下條桂谷筆「林和靖愛鶴図」 1幅
 - No.13 目賀多雲川筆「龍に梅図」 1幅
 - No.14 目賀多雲澤筆「上杉鷹山像」 1幅
 - No.15 作者未詳「上杉鷹山像」 1幅
 - No.16 船山緑波(忠吉) 男性像 1体
- *No.1~16…寄贈受入



中條筑後他4名宛
竹俣当綱他4名書状(No.2)



「両上杉家 御代々様御真筆」



「両上杉家 御代々様御真筆」より上杉景勝過所・感状

②資料収集委員会

本年度は未開催。

(2) 令和4年度受入資料

受入資料

資料ID	資料名	年代表記	大分類	受入区分
A2022-001-01	良寛	昭和時代	彫刻	寄贈
A2022-001-02	若い女	箱裏：昭和49年	彫刻	寄贈
A2022-002	我妻榮ほか寄書	昭和時代	歴史資料	寄贈
A2022-003	湯桶	江戸時代後期	歴史資料	寄贈
A2022-004-01	華南三彩貼花唐草文五耳壺	明代	工芸	購入
A2022-004-02	ふくら雀形火入れ付煙草盆	明代	工芸	購入
A2022-005	新野家資料（雲井龍雄関係）		歴史資料	購入
A2022-005-01	中島素堂宛 雲井龍雄書状（京で浪士を集め、彼らを新政府の兵員に加える旨の歎願が実現する見通しを伝える）	（明治3年・1870）3月2日	歴史資料	購入
A2022-005-02	雲井龍雄漢詩「死不畏死…」	（明治3年・1870）	歴史資料	購入
A2022-005-03	雲井龍雄漢詩2首	（明治3年・1870 8月頃）	歴史資料	購入
A2022-005-04-01	伊東救庵宛 雲井龍雄書状（江戸から東海道を通り上京途中の略日記）	（慶応3年・1867）正月14日	歴史資料	購入
A2022-005-04-02	中島素堂宛 雲井龍雄書状（14日からの道中の様子、19日に京都に到着し伊東氏へ書状出す）	（慶応3年・1867）正月14日	歴史資料	購入
A2022-005-05	中島総右衛門・中島素堂宛 雲井龍雄書状（父の健康を案ず、高湯への入浴や禁酒など助言し、妻よしへの教戒を依頼、他）	（慶応元年・1865）閏5月21日	歴史資料	購入
A2022-005-06	小島おしか宛 雲井龍雄書状（戦が近づく長州の状況や幕府の動向、薩摩藩などによる長州藩擁護の嘆願書、他）	（慶応元年・1865）6月6日	歴史資料	購入
A2022-005-07	中島総右衛門・中島素堂宛 雲井龍雄書状（師安井息軒からの依頼により、米沢の家族を案じつつもしばらくの江戸滞在延長を希望す）	（慶応元年・1865）7月11日	歴史資料	購入
A2022-005-08	小島おしか宛 雲井龍雄書状（安井息軒塾内の人物や塾内の様子を知らせ、米沢の田畑の菜園物の出来を知りたく、他）	（慶応元年・1865）7月11日	歴史資料	購入
A2022-006-01	郷社愛宕神口ノ宮並社務所絵葉書	（大正10年・1921）	歴史資料	寄贈
A2022-006-02	郷社愛宕神奥宮本殿絵葉書	（大正10年・1921）	歴史資料	寄贈
A2022-006-03	郷社愛宕神奥宮拝殿絵葉書	（大正10年・1921）	歴史資料	寄贈
A2022-006-04	上杉鷹山書絵葉書	（大正10年・1921）	歴史資料	寄贈
A2022-006-05	上杉鷹山籍田碑絵葉書	（大正10年・1921）	歴史資料	寄贈
A2022-007	小黒家文書（米沢藩士）		歴史資料	寄贈
A2022-007-01	小黒家由緒	（年月日未詳）	歴史資料	寄贈
A2022-007-02	系図写	江戸時代カ	歴史資料	寄贈
A2022-007-03	上杉景勝朱印状（御館の乱の戦功褒賞につき）	天正6年(1578)9月1日	歴史資料	寄贈
A2022-007-04	諸越惣兵衛由緒書	延宝5年(1677)6月17日	歴史資料	寄贈
A2022-007-05	起請文前書	享保4年(1719)カ	歴史資料	寄贈
A2022-007-06	先祖書	元文5年(1740)11月26日	歴史資料	寄贈
A2022-007-07	上松義蕃夢覚流初心書	寛政5年(1793)11月21日	歴史資料	寄贈
A2022-007-08	上松義蕃夢覚流根源目録	寛政5年(1793)11月21日	歴史資料	寄贈
A2022-007-09	上松義蕃夢覚流口授目録	寛政5年(1793)11月21日	歴史資料	寄贈
A2022-007-10	上松義蕃夢覚流初心書	文政3年(1820)4月19日	歴史資料	寄贈
A2022-007-11	上松義蕃夢覚流根源目録	文政3年(1820)4月19日	歴史資料	寄贈
A2022-007-12	上松義蕃夢覚流口決目録	文政3年(1820)4月19日	歴史資料	寄贈
A2022-007-13	小黒吉寛実名・花押覚	（年月日未詳）	歴史資料	寄贈
A2022-007-14	本間秀鐘逸韓流砲術免許状	安政6年(1859)9月28日	歴史資料	寄贈
A2022-007-15	褒状	明治2年(1869)7月8日	歴史資料	寄贈
A2022-007-16	太政官扶助料下付状	明治12年(1879)6月30日	歴史資料	寄贈
A2022-007-17	戸籍写	明治23年(1890)6月	歴史資料	寄贈
A2022-007-18	母上様死去ニ付諸雑記	明治27年(1894)3月24日	歴史資料	寄贈
A2022-007-19	北海道庁長官北垣国道賞状	明治27年(1894)4月16日	歴史資料	寄贈
A2022-007-20	北海道庁長官原保太郎賞状	明治30年(1897)6月1日	歴史資料	寄贈
A2022-007-21	履歴書下書	文政3年(1820)4月19日	歴史資料	寄贈
A2022-008	富士図屏風（千古霊嶺）	昭和20年代頃	絵画	寄贈
A2022-009	雛人形（古今雛・五人囃子）	元治元年(1864)墨書	生活資料	寄贈

受入図書

分類番号	書名	著者名
014	古文書を科学する 紙纤分析 はじめの一步	渋谷綾子
015	地域歴史文化継承ガイドブック	天野真志
023	ケルムスコット・プレス ウィリアム・モリスの印刷工房	ウィリアム・S・ピーターズ
031	総合百科事典 ポブラディア 2・9・15・16	秋山仁 他
061	鍋島報効会研究助成 研究報告書 第10号	鍋島報効会
069	21世紀の博物館学・考古学	青木豊先生古稀記念発起人会
069	全国博物館園職員録 令和4年	日本博物館協会
069	日本博物館協会 会員名簿 令和4年度	日本博物館協会
069.25	山形県立博物館50年のあゆみ	山形県立博物館
069.26	郡山市歴史資料館収蔵資料目録 第36集	郡山市歴史資料館
069.26	福島県歴史資料館収蔵資料目録 第52・53集	福島県文化センター歴史資料課
069.35	榎の木遺跡出土品	国立歴史民俗博物館
069.36	東京都江戸東京博物館 調査報告書 第35集	東京都江戸東京博物館 都市歴史研究室
069.37	横浜市歴史博物館資料目録 第28集	横浜市歴史博物館
069.44	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館 Guide Book	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館
069.44	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館 要覧	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館
069.52	真田宝物館収蔵品目録	松代文化施設等管理事務所 (真田宝物館)
069.63	共同研究成果報告書 15・16	大阪歴史博物館
069.64	神戸市立博物館館蔵品目録 考古・歴史の部 36・37	神戸市立博物館
069.64	神戸市立博物館館蔵品目録 美術の部 36・37	神戸市立博物館
069.82	香川県立ミュージアム 収蔵資料目録 12	香川県立ミュージアム
069.91	福岡市博物館 収蔵品目録 35~37	福岡市博物館
069.91	北九州市立自然史・歴史博物館 研究報告 B類 歴史 第18・19号	北九州市立自然史・歴史博物館
069.92	佐賀県立博物館・美術館 調査研究書 第46集	佐賀県立博物館
154	星のおくりもの『小さな親切』作文コンクール25周年記念作品集	「小さな親切」運動本部
162	読んでおきたい日本の「宗教書」日本人の生き方を考える12冊	小野耕資
175	幕末勤王志士と神葬 洛東霊山・靈明神社の歴史	村上繁樹
175	玉依比売命神社資料調査報告書	松代文化施設等管理事務所 (真田宝物館)
183	きのくにの大般若経 わざわいをはらう 経典	和歌山県立博物館
185	建明寺誌	堪山泰学
185	世界文化遺産比叡山延暦寺(国宝) 根本中堂(重文) 廻廊大改修 時を超えて今、よみがえる祈りの舞台	天台宗総本山比叡山延暦寺
185	糠塚不動尊調査報告	八戸市博物館
185	信達二十九番札所霊山寺千手観音(上)	幕田一義
188	立政寺の寺宝 古文書と仏画の世界	岐阜市歴史博物館
188	浄土真宗松源寺資料	福岡市教育委員会
188	浄土宗堯天山佛牙院 鳴虎報恩寺	法恩寺
202.5	仙台市博物館 館蔵名品図録 改訂版	仙台市博物館
210	コンパクト版学習まんが 日本の歴史 7・8	高橋典幸
210	コンパクト版学習まんが 日本の歴史 試験に役立つ! 超重要テーマ11	野島博之、鍋田吉郎
210	日本の歴史	西谷大
210.02	手紙が語る 歴史秘話 書簡と現代語訳で日本史の裏側を読み解く	「江戸学」編集部
210.09	歴史を拓いた明治のドレス	吉原康和
210.1	るるぶ マンガとクイズで楽しく学ぶ! 日本の歴史	伊藤賀一

分類番号	書名	著者名
210.1	室町幕府と下剋上の時代 南北朝～室町時代	桜井英治
210.1	日本史年表 古代から現代まで時代の流れが劇的にわかる	山折哲雄
210.1	「内憂外患」の時代	新井淳也
210.1	日本の歴史 古代・中世編	西山良平
210.1	文化遺産学習事典	大石学
210.1	もういちど読みとおす山川新日本史 上	大津透・久留島典子
210.2	縄文遺跡と世界遺産	奥松島縄文村歴史資料館
210.2	東京低地に人が住み始めた頃	葛飾区郷土と天文の博物館
210.2	縄文時代がやってきた 縄文ムラの原風景	御所野縄文博物館
210.2	縄文時代の始まりを探る	十日町市博物館
210.36	平安京百景	京都市生涯学習振興財団
210.4	面白すぎる! 鎌倉・室町 15大合戦と10のキーワード	かみゆ歴史編集部
210.4	流れがわかる戦国史 オールカラー図解時代の幕開けから終焉までが面白いほどよくわかる!	かみゆ歴史編集部
210.4	天正十八年 関東の戦国から近世	行田市郷土博物館
210.4	中世武士団 地域に生きた武家の領主	国立歴史民俗博物館
210.4	中世後期の守護と文書システム	川岡勉
210.4	戦国時代の大名と国衆 支配・従属・自立のメカニズム	戦国史研究会
210.4	境目の戦国時代 上杉・武田・北条のはざまを生き抜いた人びと	大貫茂紀
210.4	武将たちの風貌	大阪城天守閣
210.4	異聞本能寺の変『乙夜之書物』が記す光秀の乱	萩原大輔
210.4	キーパーソンと時代の流れで一気にわかる鎌倉・室町時代	本郷和人
210.4	足利将軍事典	木下昌規
210.46	室町社会史論	清水克行
210.47	村と民衆の戦国時代史	稲葉継陽
210.47	一冊でわかるイラストでわかる図解戦国史	成美堂出版
210.47	“シンボル”が彩る戦国の世	大阪城天守閣
210.47	豊臣秀吉文書集 八 補遺・年未詳	名古屋市博物館
210.48	天下分け目の関ヶ原合戦はなかった	乃至政彦
210.5	近世統一政権の成立と天下普請の展開	及川亘
210.5	テーマ別だから政治も文化もつかめる江戸時代	伊藤賀一
210.5	「海を渡った侍たち」幕末・明治の肖像写真	井桜直美
210.5	パノラマで見る江戸・東京 幕末・明治の古写真展	井桜直美
210.5	新選組展2022 史料から辿る足跡	京都府京都文化博物館
210.5	1702忠臣蔵 一・二	黒鉄ヒロシ
210.5	論集 大奥人物研究	竹内誠、深井雅海、松尾美恵子、藤田英昭
210.5	歴史・民族・博物館	塚本学
210.5	会津藩と新選組	歴史春秋出版株式会社
210.58	幕末明治の古写真	学習院大学史料館
210.6	大日本全国名所一覽	マリサ・ディ・ルッソ
210.61	武士の時代はどのようにして終わったのか	池田勇太
211	アトヴィイ 海と奏でるアイヌ文化	石川県立歴史博物館
211	ふるさと再発見シリーズ 総集編1-5	仙台藩白老元陣屋資料館
211	白老のアイヌ伝承 ―アイヌ民族と和人の関わり―	仙台藩白老元陣屋資料館
212	古文書調査の歩み 東北芸術工科大学と地域史研究	芦野七海
212	みちのくのサムライたち 東北武士の系譜	東北歴史博物館
212.1	今般廃藩之儀 最後の藩主南部信順	八戸市博物館
212.2	地誌を編む 江戸・明治時代の磐井郡	一関市博物館

分類番号	書名	著者名
212.2	令和元・三年度 骨寺村荘園遺跡村落調査研究報告書	一関市博物館
212.3	赤井官衙遺跡群 赤井官衙遺跡と矢本横穴	奥松島縄文村歴史資料館
212.3	牟宇姫への手紙3 後水尾天皇女房師局ほか女性編	角田市郷土資料館
212.3	大吉山瓦窯跡 I	宮城県多賀城跡調査研究所
212.3	渡辺家文書 IV ～現況目録4～	白石市教育委員会
212.5	中興の祖 酒井忠徳と庄内藩校致道館	致道博物館
212.5	山形県指定有形文化財 俵田遺跡祭祀遺構出土品	山形県
212.5	お花山古墳群出土品保存修理事業の概要	山形県観光文化スポーツ部
212.5	分布調査報告書 (48)	山形県教育委員会
212.5	上曽根遺跡大3次発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
212.5	川前2遺跡第5次発掘調査報告書	山形県埋蔵文化財センター
212.5	高瀬山の考古学 I 旧石器時代・縄文時代	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
212.5	最上地域の縄文時代	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
212.5	女神たちの饗宴「縄文の女神」国宝指定10周年	山形県立博物館
212.5	酒田ブラン まち歩きタウン誌 Vol.2	酒田ドラマチックカンパニー
212.5	御世紀	致道博物館
212.5	酒井家世紀	致道博物館
212.5	民衆のチカラ 三方領知替え阻止運動	致道博物館
212.5	山形県上山市藤木遺跡発掘調査報告書	偕寿会
212.6	阿津賀志山防塁史跡整備調査概報6ほか	国見町教育委員会
212.6	震災復興と発掘調査	南相馬市博物館
212.6	国指定史跡 柏木城跡	北塩原村教育委員会
212.6	北塩原村 村内遺跡発掘調査と報告書	北塩原村教育委員会
213	君にことづて 灰原愛展	高島屋
213.1	茨城県立歴史館史料叢書 25 弘道館史料IV	茨城県立歴史館
213.2	佐野市の文化財保護	佐野市教育委員会
213.2	四十八塚古墳群	佐野市教育委員会
213.2	松葉Ⅱ遺跡	佐野市教育委員会
213.2	小山市埋蔵文化財保護行政 45年の歩み	小山市立博物館
213.2	奥羽再仕置と那須衆	大田原市那須与一伝承館
213.3	戦国上野国衆事典	久保田順一
213.4	縄文・弥生の足あと	行田市郷土博物館
213.4	明治天皇と春日部 巡幸・御猟場・梅田ごぼう	春日部市郷土資料館
213.6	清瀬市史 資料調査報告4 資料編 古代・中世 補遺	清瀬市
213.6	板橋区の成り立ちとあゆみ	板橋区立郷土資料館
213.7	横浜の大名 米倉家の幕末・明治「日記」が伝える武州金沢藩、激動の4年	横浜市歴史博物館
213.7	文明開化期の横浜・東京	横浜都市発展記念館
213.7	鎌倉公方と関東管領	植田真平
213.7	小田原北条氏と越後上杉氏	築瀬大輔
214.1	古町学ことはじめ いまこそ地域をたのしもう	みなと新潟実行委員会
214.1	にいがたの中世	新潟市歴史博物館
214.1	みなとまち新潟の記憶 新潟町会所文書の世界	新潟市歴史博物館
214.1	町史研究ゆざわ (I)	湯沢町史編さん室
214.3	本龍寺史料・本泉寺史料	金沢市埋蔵文化財センター
214.4	戦国城下町一乗谷の都市構造解明 事業報告書	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館

分類番号	書名	著者名
214.4	特別史跡 一乗谷朝倉氏遺跡発掘調査報告20	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
214.4	特別史跡福井県立一乗谷朝倉氏遺跡 49・50	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
214.4	発掘調査の歩み 展示解説シート	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館
215.1	伝える 災害の記憶 山梨の災害	山梨県立博物館
215.2	こども松代見て歩き 城下町松代の今とむかし	松代文化施設等管理事務所 (真田宝物館)
215.4	「河東」をめぐる戦国時代	富士山かぐや姫ミュージアム
215.4	徳川家康と歴代将軍 国宝・久能山東照宮の名宝	福岡市博物館
215.5	安城太郎満70才 安城市のあゆみ	安城市歴史博物館
215.5	城主のお道具 由緒と伝来	犬山城白帝文庫歴史文化館
215.6	画で見る四日市港の歩み	四日市市立博物館
216.1	彦根藩の足軽 歩兵たちの近世	彦根城博物館
216.2	変貌する中世都市京都	山田邦和
216.2	首都京都と室町幕府	早島大祐・吉田賢司
216.2	江戸時代の京都と鳥取	鳥取市歴史博物館
216.2	戦国乱世の都	尾下成敏
216.3	大坂大番記録 (二) 四番組大番頭、丹羽氏昭	大阪城天守閣
216.3	難波をうたう 万葉集と考古学	大阪歴史博物館
216.4	“ひょうご五国” 歴史文化キャラバンガイドブック	兵庫県立歴史博物館
216.5	大方家文書調査報告書	大方家文書調査会
217.3	これまで、これから 松江歴史館10年のあゆみ	松江歴史館
217.3	松江藩と絵図 花開いた地図の世界	松江歴史館
218	藩が消えた日 四国の廃藩置県	高知県立高知城歴史博物館
218.1	蜂須賀家の名宝 I・II	徳島市立徳島城博物館
218.2	多度津ものがたり 近代香川を生み出したまち	香川県立ミュージアム
218.4	仁淀川の歴史と文化	高知県立高知城歴史博物館
219.2	坊所鍋島家文書未刊分 鍋島道虎関係	石津裕之 他
219.4	町人と百姓の江戸時代 私たちの歴史がここにある	八代市立博物館未来の森ミュージアム
219.6	都城島津家役所日記 11	都城市教育委員会 都城島津邸
288	堺と武将 三好一族の足跡	堺市博物館
288	チャートと地図でわかる 徳川家康と最強家臣田	小和田泰経
288	図説戦国里見氏	滝川恒昭
288	八田知家と名門常陸小田氏 鎌倉殿御家人に始まる武家の歴史	土浦市立博物館
288	尾張姫君ものがたり	徳川美術館
288	乱世の終焉 根城南部氏と城	八戸市博物館
288	越後荒川保内・羽ヶ桜村 齋藤庄左衛門家の謎の研究	齋藤榮
289	超ワイド折込&図解でよくわかる! 徳川家康のすべて	かみゆ歴史編集部
289	毛利総七郎の世界 千葉賢一氏遺稿	阿部博昭
289	竹中半兵衛と重門	岐阜関ヶ原古戦場記念館
289	裏切られ信長 不器用すぎた天下人	金子拓
289	北条氏康とその時代	黒田基樹
289	「東国の雄」上杉景勝	今福匡
289	図説上杉謙信 クロニクルでたどる“越後の龍”	今福匡
289	式場隆三郎と民藝運動	山田真理子
289	生誕200年 若尾逸平	山梨県立博物館

分類番号	書名	著者名
289	生誕500年 武田信玄の生涯	山梨県立博物館
289	図説 徳川家康と家臣団	小川雄
289	特別展『没後450年北条氏康伝』関連イベント 特別講演会	小田原城総合管理事務所
289	没後450年 北条氏康伝	小田原城天守閣
289	結城秀康の研究	小楠和正
289	プリンス・トクガワ 改訂版	松戸市戸定歴史館
289	堀尾吉晴 戦国の世を馳せた武将	松江歴史館
289	石田三成 関ヶ原西軍人脈が形成した政治構造	太田浩司
289	里見義堯	滝川恒昭
289	徳川四天王筆頭酒井忠次	致道博物館
289	真田信之	長野市教育委員会文化財課
289	松田道之 没後140年 鳥取が生んだ名知事	鳥取市歴史博物館
289	博学弁才無双・津山藩主松平康哉	津山郷土博物館
289	カラー版 徳川家康の生涯と全合戦の謎99	渡邊大門
289	徳川家康	藤井謙治
289	三方ヶ原の戦いと家康伝承	浜松市博物館
289	佐々成政の手紙 古文書から浮かび上がる戦国時代	富山市郷土博物館
289	図説武田信玄 クロニクルでたどる“甲斐の虎”	平山優
289	足利義輝と三好一族	木下昌規
290	戦国武将を癒やした温泉 名湯・隠し湯で歴史ロマンにつかる	上永哲矢
291	一乗谷たんけんBOOK	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館
291	一乗谷ハンドブック	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館
291.62	大人の京都探訪 花街から史跡まで散歩でハマる！	リーフ・パブリケーションズ
291.62	京都まるごと図鑑	塩原直美
291.62	地図で楽しむ！ 京都の歴史さんぽ	梅林秀行
317	明治勲章大図鑑	平山晋
319	JAPAN HOUSE 実施報告書	外務省 戦略的対外発信拠点室
322	室町・戦国時代の法の世界	日本史史料研究会
345	日本中世の課税制度 段銭の成立と展開	志賀節子
350	山形県勢要覧 令和4年刊	山形県企画振興部統計企画課
366	仕事の歴史図鑑 今まで続いてきたひみつを探る 2ものをつくる仕事・売る仕事	くもん出版
367	女子のたしなみ 変わりゆく意識とくらし	安城市歴史博物館
367	江戸時代の女性たち 武家・農民・商人	一関市博物館
367	近代日本の「手芸」とジェンダー	山崎明子
367	中世末～近世初の女性の地位をめぐって	小島道裕
369	あかし testaments 東日本大震災10年	インスクリプト
369	安政・昭和南海地震の新研究報告書 地域歴史フォーラム愛媛	科学研究費補助金特別推進研究「地域歴史資料学を機軸とした災害列島における地域存続のための地域歴史文化の創成」グループ
372	勉強っておもしろい？	安城市歴史博物館
375	最新 新しい日本の歴史	育鵬社
375	中学社会 歴史 未来をひらく	教育出版株式会社
375	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	黒田日出男 ほか14名
375	高校日本史 日本史探求	山川出版社
375	詳説日本史 日本史探求	山川出版社
375	新しい歴史教科書 中学社会	自由社
375	研究ノート 歴史1	秀学社編集部

分類番号	書名	著者名
375	詳説日本史図録 第9版	詳説日本史図録編集委員会
375	五感をひらく10のレッスン 大人が楽しむアート鑑賞	上野行一
375	新編 新しい社会 3・4上	東京書籍
375	新編 新しい社会 5上・5下・6上・6下	東京書籍
375	精選論理国語	東京書籍
375	高校生の美術1 教授資料	日本文教出版
375	高校美術 教授資料	日本文教出版
375	小学社会 6年	日本文教出版
375	小学生の社会 6上 日本の歩み	日本文教出版
375	中学社会 歴史的分野	日本文教出版
375	唱歌！西洋音楽がやって来た 明治の音楽と社会	兵庫県立歴史博物館
377	河北文化賞 第70回 令和2年度	河北文化事業団
380	ものと人間の文化史 188 玉ころがし	杉山一夫
380	ものと人間の文化史 189 百人一首	江橋崇
382	AINU 令和4年度アイヌ民族文化財団のあらまし	アイヌ民族文化財団
383	パッケージで時間旅行 記念・観光たばこの世界	たばこと塩の博物館
386	改訂 祇園祭と戦国京都	河内将芳
387	荒ぶる祈り 蘇民祭とその信仰	えさし郷土文化館
387	諏訪信仰と御柱	諏訪市博物館
387	お守りを読む 日本人は何を願ってきたのか	鳥居本幸代
387	異界 あなたとふいにつながるせかい	栃木県立博物館
388	倉敷動物妖怪展 at 自然史博物館	倉敷市立自然史博物館
389	アイヌ民族～歴史と文化	アイヌ民族文化財団
395	写真集 日本軍服大図鑑 明治篇	平山晋
457	アンモナイトの秘密 太鼓の海の不思議な生き物	栃木県立博物館
457	アンモナイト合戦 アンモナイトVS同時代の生き物たち	福島県立博物館
486	大人も楽しめる 昆虫のファッションショー 自然の芸術祭	瀬戸内海歴史民俗資料館
493	伝染病に挑んだ人々 予防接種秋物語	隈部敏明
498	養生から健康へ	安城市歴史博物館
498	人々は疫病をどう乗り越えてきたか	山形県生涯学習文化財団
499	八戸南部家旧蔵博物標本資料	八戸市博物館
499	薬と祈りの処方箋	豊島区立郷土資料館
501.8	戦後デザイン運動の原点	川崎岡本太郎美術館
515	葛飾おうち博物館 博物館だよりジュニア 2022年夏・特別号	葛飾区郷土と天文の博物館
517	郡山地域の池・堰 近世の水資源	郡山市歴史資料館
518	トイレの紙さま おしりふきふきいまむかし	富士山かぐや姫ミュージアム
521	日本建築史講義 木造建築がひもとく技術と社会	海野聡
521	完全保存版 日本の城1055	大野信長、有沢重雄、加唐亜紀
521	根城・再考Ⅱ～戦国大名と国衆の城～ 記録集・資料集	八戸市博物館
521	国見山廃寺における建築・瓦	北上市立博物館
521	建造物塗装彩色史の研究	北野信彦
523	子どものための建築と空間展	長澤悟
546	ED42形電気機関車図面・関連資料調査報告書	安中市教育委員会
552	復元船 サン・ファン・パウティスタ号大図鑑 1990-2021	慶長遣欧使節船協会
564	官営八幡製鐵所開業120年鉄の都のものがたり	北九州市立自然史・歴史博物館
575	ヴァンテージライターの世界 炎と魅せるメタルワーク	たばこと塩の博物館

分類番号	書名	著者名
588	おうちで作る和菓子の本 レシピ30品	篠田洋子
589	Haute couture de 和 吉本忠則の世界	吉本忠則
593	きもの 江戸から明治の装い	女子美術大学美術館
602	生業絵巻尽 ひらけ！江戸の産業図鑑	新潟県立歴史博物館
614	大河津分水・関屋分水と新潟市	新潟市歴史博物館
672	大奥御用商人とその一族	畑尚子
682	草津宿本陣歴史資料調査 調査報告書(上・下)	草津市立草津宿街道交流館
682	江戸と金沢を結ぶ「板橋」中山道板橋宿を訪れた大名たち	板橋区立郷土資料館
682	川をはさんだ2つの宿場	北上市立博物館
702	中華世界の誕生 新石器時代から漢	Miho Museum
702	紫禁城の後妃と宮廷芸術	セゾン美術館
702	図説 ウィリアム・モリス ヴィクトリア朝を越えた巨人	ダーリング・ブルース
702	決定版 ウィリアム・モリス	リンダ・バリー
702	菅木志雄〈もの〉の存在と〈場〉の永遠	岩手県立美術館 他
702	近代日本の美術思想 美術批評家・岩村透とその時代 上・下	今橋映子
702	移り棲む美術 ジャポニスム、コロン、日本近代洋画	三浦篤
702	図像学入門 疑問符で読む日本美術	山本陽子
702	よみがえる川崎美術館	神戸市立博物館
702	新聞における美術批評の変遷	竹田道太郎
702	「めぐるアール・ヌーヴォー展」をめぐるための11の扉	中尾優依
702	ふしぎ？びっくり！ニッポン美術たんけん 第2巻	辻惟雄
702	ジャポニスムと近代の日本	東田雅博
702	現代山形考 修復は可能か？ 地域・地方・日本	東北芸術工科大学
702	真言宗御室派の寺宝と四国・徳島	徳島市立徳島城博物館
702	鑑真和上と下野薬師寺 天下三戒壇でつながる信仰の場	栃木県立博物館
702	日本の近代美術とドイツ『スバル』『白樺』『月映』をめぐる	野村優子
702	きのくにの宗教美術 神仏のさまざまな姿	和歌山県立博物館
702	きのくにの名宝 和歌山県の国宝・重要文化財	和歌山県立博物館
702	和歌山と皇室 宮内庁三の丸尚蔵館名品展	和歌山県立博物館
704	批評と批評家	五十殿利治
704	森口多里	大谷省吾
704	近代日本彫刻と批評	齋藤祐子
706.31	思い出の作品たち 笠間日動美術館名作選	日動美術財団 笠間日動美術館
706.37	ヨーロッパの裂	女子美術大学美術館
707	だれでもアーティスト	ドーリング・キンダースリー社
708	美術の眼、考古の眼	横浜市歴史博物館
709	守れ！文化財～モノとヒトに光を灯す～2021年度事業報告書	同事業実行委員会
709	カラー版 物語で読む国宝の謎100	かみゆ歴史編集部
709	重要文化財 絹本着色豊臣秀吉像 保存修理事業	宇和島市立伊達博物館
709	令和3年度 一般社団法人 国宝修理装コウ師連盟 オンライン研修会報告集	国宝修理装コウ師連盟
709	国宝の地図帳 ハンディ版	辰巳出版
709	企業と美術 近代日本の美術振興と芸術支援	田中裕二
709	東京文化財研究所 概要 2020～2022	東京文化財研究所
709	「日本博」開催に係る効果検証報告書	日本芸術文化振興会
709	濱口梧陵と廣八幡宮	和歌山県立博物館
712	蛭田二郎デッサンとレリーフ展 卒寿記念	高島屋美術部

分類番号	書名	著者名
713	三沢厚彦 ANIMALS IN ABENO HARUKAS	あべのハルカス美術館
718	里山の石仏 松之山の祈りと信仰	十日町市博物館
720	風景が物語る瀬戸内の力 ―自然・歴史・人の共鳴―	香川県立ミュージアム
721	平成の日本画 1989-2019 日本画と水墨画、30年の軌跡	美術年鑑社
721	NHK 8K 国宝へようこそ 洛中洛外図屏風	NHK「国宝へようこそ」制作班
721	北京の肉筆 スミソニアン協会フリーア美術館コレクション	ジェームス・ユーラック
721	中村貞以	関千代
721	名作選Ⅰ 日本画編	関千代
721	もっと知りたい司馬江漢と亜欧堂田善生涯と作品	金子信久
721	原本『古画備考』のネットワーク	古画備考研究会
721	山縣二承と里見雲嶺 広島四条派の系譜	広島市文化財団広島城
721	画集「葭町物語」	江戸文物研究所
721	伊東深水	細野正信
721	名作選Ⅳ 版画・挿画編	三宅正太郎
721	曾我物語図屏風	山梨県立博物館
721	名作選Ⅲ 洋画編	小池賢博
721	にいがた幕末の絵師 湊を描いた魁庵・文昌と同時代の絵師たち	新潟市歴史博物館
721	東北画人基礎資料集 研究成果報告書	杉本欣久
721	武士の絵画 中国絵画の受容と精神の展開	杉本欣久
721	寺島紫明	瀬川與志
721	家康+富士山 新発見「富士三保清見寺図屏風」をめぐる一考察	静岡県富士山世界遺産センター
721	錦絵滑稽浪花名所を読み解く！?	大阪歴史博物館
721	あやしい絵展	中村麗子 ほか
721	斎藤秋園 秋月藩御用絵師	朝倉市秋月博物館
721	近世日本絵画の研究	田中敏雄
721	日本絵画史年記資料集成 十五世紀	東京文化財研究所
721	梶原緋佐子／広田多津／北沢映月	藤田猛、馬場京子
721	阿波藍商の「たからもの」	徳島市立徳島城博物館
721	やってきました！猫展 浮世絵で見る人と猫の文化史	南相馬市博物館
721	北野恒富/中村大三郎	馬場京子
721	名作選Ⅱ 日本画編	馬場京子
721	菱田春草 故郷につどう珠玉の名画	飯田市美術館
721	上村松園	飯島勇
721	上田道三 一彦根の歴史風景を描く―	彦根城博物館
721	鏑木清方	福永重樹
721	郷土の画人 菅原黒川 資料解説書	北上市立博物館
721	大雅と蕪村 文人画の大成者	名古屋博物館
721	竹久夢二	木村重圭
721.3	もっと知りたい長谷川等伯 生涯と作品	黒田泰三
721.3	もっと知りたい曾我蕭白 生涯と作品	狩野博幸
721.5	もっと知りたい酒井抱一 生涯と作品	玉蟲敏子
721.5	もっと知りたい 俵屋宗達 生涯と作品	村重寧
721.5	もっと知りたい尾形光琳	仲町啓子
721.6	もっと知りたい円山応挙 生涯と作品	樋口和孝
722	芹沢銈介の収集 10・11	静岡市立芹沢銈介美術館
723	九州洋画Ⅱ 大地の力	久留米市美術館
723	近代日本洋画史再考「官展アカデミズム」の成立と展開	高山百合
723	黒田清輝と岡田三郎助 二人の出会いと日本近代洋画の青春	佐賀県立美術館
723	阿部合成展 修羅をこえて～「愛」の画家	青森県立美術館
724	日本画を学ぶ1	京都造形芸術大学

分類番号	書名	著者名
724	古典に学ぶ水墨画1・2・4	江兆申
724	美人画 描き方と鑑賞	今野由恵
724	日本画 初歩から制作まで	大野倣高
724	指導者になるための水墨画の勉強法	藤原六間堂
726	麻宮騎亜原画展雪月桜35	高橋賢治
726	SF・冒険・レトロフューチャー×リメイク	昭和館学芸部
727	フランスのポスター	平芳幸浩
728	和の美 思文閣墨蹟資料目録 第五〇〇号	思文閣
728	樺墨書院展作品集 第58回	樺墨書院
748	写真と絵画でおりなす下岡蓮杖の世界 Part2	井桜直美
748	三井寺祈想	三木麻里
748	瀬戸正人 記憶の地図	瀬戸正人
748	瀬戸正人 記憶の地図 福島展報告書	福島県立美術館
750	モリス商会 装飾における革命	マイケル・バリー
750	《十二の鷹》と明治の工芸	国立工芸館
750	ウィリアム・モリスの遺したモノ	川端康雄
751	桃山デザイン	京都市立芸術大学美術学部総合芸術学科畑中研究室
751	近代のいばん手 一その意匠と時代背景一	橋本忠之
751	土佐のやきもの 尾戸焼 ODO-YAKI	高知県立高知城歴史博物館
751	たんけん！こども工芸館 ジングル⇄パラダイス	国立工芸館
751	加耶 古代東アジアを生きた、ある王国の歴史	国立歴史民俗博物館
751	李秉昌博士記念 韓国陶磁研究報告14	大阪市立東洋陶磁美術館
753	草木染の絵本	山崎和樹
753	藍染の絵本	山崎和樹
753	布 うつくしき日本の手仕事	神奈川大学日本常民文化研究所
753	芹沢銈介 その生涯と作品	静岡市立芹沢銈介美術館
753	草木で染める和の絵柄と模様	染工房シゲタ
753	子どもと楽しむ染め時間！ つくって四季を感じよう	村田浩子
753	染と織 真田紐・江戸小紋・江戸手描友禅	板橋区立郷土資料館
753	糸で描く物語 刺繍と、絵と、ファッションと。	富田康子、立浪佐和子、柴田勢津子
754	おもちゃ箱のトランスバレントの時間	西田節子、山形陽子、高橋利枝子
756	名刀にあえる美術館・博物館・神社	「刀剣ファン」編集部
756	刀剣画報 水心子正秀と新刀・新々刀入門 /ニッカリ青江の旅	ホビージャパン
756	刀剣画報 姫鶴一文字と上杉家の刀	ホビージャパン
756	刀剣図鑑 古備前刀工群・備前一文字	ホビージャパン
756	THE HEROES 刀剣×浮世絵—武者たちの物語	岩切友里子 他
756	戦国上州の刀剣と甲冑	群馬県立歴史博物館
756	新刀期備前長船の名工 横山上野大掾藤原祐定	佐藤寛介
756	和気町由加神社伝来の戦国甲冑	佐藤寛介
756	刀剣と刀装具	須賀川市立博物館
756	崇高なる造形 日本刀 名刀と名作から識る武士の美学	都留市博物館「ミュージアム都留」
756	知識ゼロからの日本刀入門	土子民夫
756	甲冑の美	徳島市立徳島城博物館
756	接取刀剣 板橋に集いし赤羽刀	板橋区立郷土資料館
756	祈りの刀	北上市立博物館
757	色彩ワークショップ	日本色彩研究所
757	日本伝統色色名事典	日本流行色協会
759	ひな人形の世界 19	徳島市立徳島城博物館

分類番号	書名	著者名
759	衣裳人形 平田郷陽作品集	平田郷陽
759	聖少女幻想 友永詔三作品集 秋山庄太郎撮影	友永詔三
768	なぜ神楽は応仁の乱を乗り越えられたのか	中本真人
773	能を面白く見せる工夫 小書演出の歴史と諸相	横道万里雄、山中玲子、松本雍
773	関市春日神社文化財詳細調査報告書 第一・二巻	関市協働推進部文化課文化財保護センター
773	近世諸藩能役者由緒書集成 下	宮本圭造
773	宗教芸能としての能楽	高橋悠介
773	柴田是真と能楽 江戸庶民の視座	国立能楽堂事業推進課調査資料係
773	秋の風 能楽と日本美術	国立能楽堂事業推進課調査資料係
789	堂射の話 通し矢天下一に挑んだ武士たち	入江康平
791	近代工芸と茶の湯のうつわ 四季のしつらい	国立工芸館
821	漢字の象形 文字の賞玩	石谷慎
910	教養としての日本古典文学史	村尾誠一
910	「海坂藩もの」にみる庄内藩	鶴岡市立藤沢周平記念館
910	藤沢周平が描いた庄内藩	鶴岡市立藤沢周平記念館
911	渾沌の恋人 北斎の波、芭蕉の興	恩田侑布子
911	殿様は俳諧がお好き 松代藩六代藩主真田幸弘の連句を読む	真田連句を読む会
911	茂吉忌合同歌会作品集	茂吉忌合同歌会事務局
913	メデュウサ天翔	アポロン犬城
913	葵のしずく	奥山京布子
918	受け継がれてきたもの 武者小路家ゆかりの名品	調布市武者小路実篤記念館
918	人間萬歳 実篤と狂言	調布市武者小路実篤記念館
F210	Cultural imprints war and memory in the Samurai age	Elizabeth Oyler
F210.5	PAX TOKUGAWA	HAGA Toru
F709	Worlds Unbound The Art of teamLab	Laura Lee
F723	A LITERATURE-ACTION	Marsa
K272.1	市内遺跡発掘調査報告書 (30)	山形県長井市教育委員会
K272.1	長井市史 各論第2巻・通史第2巻	長井市史編纂委員会
K273.2	南陽市史編集資料 第51号	南陽市教育委員会
K274	昭和からのエール (青春、幼少期編・その8)	伊藤均
K274	威徳寺北遺跡発掘調査報告書	米沢市教育委員会
K274	遺跡詳細分布調査報告書 第35集	米沢市教育委員会
K274	米沢城跡 第18次発掘調査報告書	米沢市教育委員会
K288	上杉家伝来写真	米沢市上杉博物館
K288	戦国京都と上杉家	米沢市上杉博物館
K289	翹楚篇 後編	岡崎勝利
K289	上杉鷹山の藩政改革と金主たち (改訂版・再改訂版)	加藤国雄
K289	直江兼続の地域づくり	香坂文夫
K289	海軍中将・秩父宮附別当 今村信次郎 昭和17・18年手帳	今村信次郎
K289	<名君>の近世一学問・知識と藩政改革一	小関悠一郎
K376	米沢市立興譲小学校 創立130周年記念誌	米沢市立興譲小学校
K377	山形大学工学部百年史	山形大学工学部百年記念史誌部会
K490	米沢女子短期大学所蔵『幼幼精義』初輯巻之二 翻刻と訓注	小林文雄 他
K651	市民の森	三郎沢山生産森林組合
K721	標注 洛中洛外屏風 上杉本	岡見正雄
K721	上杉本洛中洛外屏風の研究 桑実寺縁起絵巻と共に	小谷量子

分類番号	書名	著者名
K723	画業60年 鈴木晋展 会場写真集	鈴木晋
K910	米沢と文学 米沢ゆかりの文人たち	千葉正昭
K919	校注山窓閑話	小野重仔
K919	嚶鳴館遺稿注釈 諸藩江戸編	小野重仔
KS016.2	令和3・4年度 市立米沢図書館概要	市立米沢図書館
KS069.25	まほろば・童話の里 浜田広介記念館 館報 第21号	まほろば・童話の里 浜田広介記念館
KS069.25	米沢市上杉博物館年報 Vol.34 令和3年度	公益財団法人 米沢上杉文化振興財団
KS069.25	伝国の杜だより Vol.41・42	公益財団法人米沢上杉文化振興財団
KS069.25	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 2021 年報 No.29	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
KS206	米沢史学 第37・38号	米沢史学会
KS274	懐風 第47号	米沢御堀端史蹟保存会
KS274	米沢市芸術文化協会 米沢文化 Vol.51	米沢市芸術文化協会
KS274	龍師火帝 第41号	米澤直江會
KS373	公益社団法人 米沢有為会々誌 復刊第71号	米沢有為会
KS709	米沢市文化財年報 No.14~17・31~34	米沢市教育委員会
S018.09	新潟県立文書館年報 第29・30号	新潟県立文書館
S069	博物館研究 Vol.57 No.4~12 2022	公益財団法人 日本博物館協会
S069	博物館研究 Vol.58 No.1・2 2023	公益財団法人 日本博物館協会
S069	國學院大學博物館 研究報告 第38輯	國學院大學博物館
S069	國學院大學博物館学紀要 第46輯	國學院大學博物館学研究室
S069.17	苫小牧市美術博物館 紀要 第6号	苫小牧市美術博物館
S069.21	青森県立郷土館報 第48・49号	青森県立郷土館
S069.21	八戸市博物館研究紀要 第34・35号	八戸市博物館
S069.22	一関市博物館研究報告 第23~25号	一関市博物館
S069.23	宮城県多賀城跡調査研究所年報 2021 多賀城跡	宮城県多賀城跡調査研究所
S069.23	仙台市博物館調査研究報告 第40~42号	仙台市博物館
S069.23	東北大学史料館研究報告 第17号	東北大学学術資源研究公開センター史料館
S069.23	東北福祉大学芹沢銜介美術工芸館 年報12	東北福祉大学芹沢銜介美術工芸館
S069.23	東北歴史博物館 令和2・3年度年報	東北歴史博物館
S069.23	東北歴史博物館研究紀要 23	東北歴史博物館
S069.24	秋田県立博物館研究報告 第47号	秋田県立博物館
S069.24	秋田県立博物館年報 令和3・4年度	秋田県立博物館
S069.25	まなびあテラス年次報告書 2018・2019	まなびあテラス
S069.25	山形県埋蔵文化財センター 研究紀要 第14号	公益財団法人山形県埋蔵文化財センター
S069.25	公益財団法人 上山城郷土資料館年報 第12号	公益財団法人上山城郷土資料館
S069.25	斎藤茂吉記念館年報 通巻第36・37号	斎藤茂吉記念館
S069.25	山形県博物館連絡協議会 会報 第38号	山形県博物館連絡協議会
S069.25	山形県立博物館研究報告 第40号	山形県立博物館
S069.25	山形県立博物館報 令和4年度	山形県立博物館
S069.25	西川町大井沢自然博物館研究誌 寒河江川流域自然史研究 第15号	西川町大井沢自然博物館
S069.25	ねまらっしゅい 芭蕉・清風歴史資料館年報 第2・3号	芭蕉・清風歴史資料館
S069.26	南相馬市博物館年報 令和元年度	南相馬市博物館
S069.26	年報 第2号 令和2年度	白河市歴史民俗資料館・小峰城歴史館
S069.26	福島県文化財センター白河館 研究紀要 第20号	福島県文化振興財団
S069.26	福島県文化財センター白河館 年報 令和2年度実績	福島県文化振興財団
S069.26	福島県立博物館紀要 第36号	福島県立博物館

分類番号	書名	著者名
S069.31	下妻市ふるさと博物館年報 第16・17号	下妻市ふるさと博物館
S069.31	古河歴史博物館紀要 泉石 第15号	古河歴史博物館
S069.31	古河歴史博物館年報 Vol.30 令和2年度	古河歴史博物館
S069.31	土浦市立博物館紀要 第31号	土浦市立博物館
S069.31	土浦市立博物館年報 第33号 (2019)	土浦市立博物館
S069.32	小山市立博物館報 第38号 令和2年度版	小山市立博物館
S069.32	栃木県立博物館 研究紀要 - 自然 - 第38・39号	栃木県立博物館
S069.32	栃木県立博物館 研究紀要 - 人文 - 第38・39号	栃木県立博物館
S069.32	栃木県立博物館 年報 (第39・40号)	栃木県立博物館
S069.32	栃木県立文書館 研究紀要 第26号	栃木県立文書館
S069.33	群馬県立歴史博物館紀要 第43号	群馬県立歴史博物館
S069.35	伊能忠敬記念館年報 第21~23号	伊能忠敬記念館
S069.35	REKIHAKU 003~007	国立歴史民俗博物館
S069.35	国立歴史民俗博物館研究報告 第229~237集	国立歴史民俗博物館
S069.35	国立歴史民俗博物館研究報告 第230集	国立歴史民俗博物館
S069.35	重複 国立歴史民俗博物館研究報告 第78集	国立歴史民俗博物館
S069.35	市立市川歴史博物館館報 令和2年度	市立市川歴史博物館
S069.35	松戸市立博物館紀要 第28・29号	松戸市立博物館
S069.35	松戸市立博物館年報 第28号 令和2年度 (2020)	松戸市立博物館
S069.35	千葉いまむかし 第34号	千葉市立郷土博物館
S069.35	野田市郷土博物館・市民会館 年報・紀要 第14号	野田市郷土博物館
S069.36	たばこと塩の博物館年報 第36・37号	たばこと塩の博物館
S069.36	季刊永青文庫 No.113	公益財団法人 永青文庫
S069.36	MUSEOLOGY 実践女子大学博物館学課程 No.40	実践女子大学
S069.36	実践女子大学香雪記念資料館館報 第19号 2021年度	実践女子大学香雪記念資料館
S069.36	昭和のくらし研究 No.19・20	昭和館
S069.36	昭和館館報 令和2・3年度	昭和館
S069.36	MUSEUM 東京国立博物館研究誌 No.697~702	東京国立博物館
S069.36	東京都江戸東京博物館紀要 第11・12号	東京都江戸東京博物館 都市歴史研究室
S069.36	府中市郷土の森博物館紀要 第35号	府中市郷土の森博物館
S069.36	豊島区立郷土資料館研究紀要 生活と文化 第30・31号	豊島区立郷土資料館
S069.37	横浜市歴史博物館紀要 Vol.25	横浜市歴史博物館
S069.37	横浜市歴史博物館調査研究報告 Vol.17	横浜市歴史博物館
S069.37	金沢文庫研究 第347・348号	神奈川県立金沢文庫
S069.37	神奈川県立博物館研究報告 人文科学 第47・48号	神奈川県立歴史博物館
S069.37	生物資源科学 博物館研究報告・館報 第30・31巻	日本大学生物資源科学部博物館
S069.37	平塚市博物館研究報告 自然と文化 第45号	平塚市博物館
S069.37	平塚市博物館年報 No.45	平塚市博物館
S069.41	新潟県立歴史博物館研究紀要 第23号	新潟県立歴史博物館
S069.41	新潟市歴史博物館研究紀要 第17号	新潟市歴史博物館
S069.41	NKH 長岡市立科学博物館報 No.105・106	長岡市立科学博物館
S069.41	長岡市立科学博物館研究報告 第56・57号	長岡市立科学博物館
S069.44	一乗谷朝倉氏遺跡資料館 紀要 2020	福井県観光営業部文化振興課
S069.44	福井市立郷土歴史博物館研究紀要 第23号	福井市立郷土歴史博物館
S069.51	山梨県立博物館 研究紀要 第16集	山梨県立博物館
S069.51	山梨県立博物館 年報 令和2年度	山梨県立博物館
S069.52	松代〈付・年報〉第34・35号	長野市教育委員会
S069.52	長野市立博物館 紀要 第22号 (人文系)	長野市立博物館

分類番号	書名	著者名
S069.52	飯田市美術博物館・飯田市長郷考古博物館年報 第31号	飯田市美術博物館
S069.53	岐阜関ヶ原古戦場記念館年報 第1号 令和2(2020)年度	岐阜関ヶ原古戦場記念館
S069.53	岐阜市歴史博物館 研究紀要 25 2021年	岐阜市歴史博物館
S069.55	年報 第30・31号 安城市歴史博物館 安城市民ギャラリー 安城市埋蔵文化財センター 安祥城址公園 丈山苑	安城市教育委員会 生涯学習部文化振興課
S069.55	安城市歴史博物館研究紀要 No.25・26	安城市歴史博物館
S069.55	名古屋博物館 研究紀要 45巻	名古屋博物館
S069.61	滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要 第38号	滋賀県立琵琶湖文化館
S069.61	彦根城博物館研究紀要 第32号 2022	彦根城博物館
S069.61	彦根城博物館年報 令和2年度	彦根城博物館
S069.62	京都府埋蔵文化財情報 第140～143号	京都府埋蔵文化財調査研究センター
S069.62	京都文化博物館紀要 朱雀 第33・34集	京都文化博物館
S069.63	大阪市立自然史博物館館報 45・46	大阪市立自然史博物館
S069.63	大阪市立自然史博物館研究報告 74・75号	大阪市立自然史博物館
S069.63	大阪城天守閣紀要 46号	大阪城天守閣
S069.63	大阪歴史博物館 館蔵資料集 17・18	大阪歴史博物館
S069.63	大阪歴史博物館 研究紀要 第19・20号	大阪歴史博物館
S069.63	大阪歴史博物館年報 令和3年度	大阪歴史博物館
S069.64	黒川古文化研究所紀要 古文化研究 第20・21号	公益財団法人 黒川古文化研究所
S069.64	神戸市立博物館研究紀要 第36・37号	神戸市立博物館
S069.64	姫路市立城郭研究室年報 Vol.31	姫路市立城郭研究室
S069.64	兵庫県立歴史博物館紀要 塵界 第32・33号	兵庫県立歴史博物館
S069.66	和歌山市立博物館研究紀要 第35号	和歌山市立博物館
S069.72	鳥取市歴史博物館やまびこ館年報 令和2・3年度	鳥取市歴史博物館
S069.73	松江歴史館研究紀要 第10号	松江歴史館
S069.75	倉敷市立自然史博物館研究報告 第36・37号	倉敷市立自然史博物館
S069.75	倉敷市立自然史博物館報 第31号(令和3年度)	倉敷市立自然史博物館
S069.81	徳島市立徳島城博物館年報 第29号(令和2年度)	徳島市立徳島城博物館
S069.82	香川県立ミュージアム調査研究報告 第12・13号	香川県立ミュージアム
S069.84	高知県立高知城歴史博物館研究紀要 第3・4号	高知県立高知城歴史博物館
S069.84	高知県立高知城歴史博物館年報 第5・6号	高知県立高知城歴史博物館
S069.91	福岡市博物館 研究紀要 第29・30号	福岡市博物館
S069.92	佐賀県立名護屋城博物館研究紀要 第28集	佐賀県立名護屋城博物館
S069.93	鳴滝紀要 第31号	シーボルト記念館
S069.96	宮崎県総合博物館研究紀要 第41・42輯	宮崎県総合博物館
S069.96	宮崎県総合博物館年報 令和2年度 No.50・51	宮崎県総合博物館
S202	歴史遺産研究 No.16 2022	東北芸術工科大学歴史遺産学科
S206	東京大学史料編纂所研究紀要 第30～32号	東京大学史料編纂所
S206	東京大学史料編纂所報 第55～57号	東京大学史料編纂所
S206	東京大学史料編纂所附属 画像史料解析センター通信 第92号	東京大学史料編纂所附属 画像史料解析センター
S210	中央史学 第45号	中央史学会
S210	歴史人 2022年10月号 No.142	ABCアーク
S210	書陵部紀要 第72・73号	宮内庁書陵部
S210	書陵部紀要 第72・73号 陵墓編	宮内庁書陵部
S210	歴史研究 第694・695号	戎光祥出版
S210	日本歴史 第881・888・893号	日本歴史学会
S210	歴史民俗研究 第20回 桜井徳太郎賞受賞論文・作文集	板橋区教育委員会
S210.02	古文書研究 第93・94号	日本古文書学会
S210.5	歴史道 Vol.16	株式会社 朝日新聞出版

分類番号	書名	著者名
S212.3	市史せんだい Vol.30	仙台市博物館
S212.5	山形県地域史研究 第46号	山形県地域史研究協議会
S212.5	山形史学研究 第48～50号	山形史学研究会
S218.4	高知に関する研究・文献目録(歴史・考古・民俗) 令和2年度	高知県立高知城歴史博物館
S289	週刊 戦国の100人 No.3 武田信玄	デアゴスティーニ・ジャパン
S291	月刊山形ゼロ・ニィ・サン Vol.254 6月号	アサヒマーケティング
S361	和楽 2021年8・9月号 No.199	小学館
S372	山形県連合小学校長会 研究紀要 令和3年度 第65集	山形県連合小学校長会
S377	桜美林大学 博物館学芸員課程年報 第22・23号	桜美林大学
S377	けやき 大正大学学芸員課程年報 第26号	大正大学教務課学芸員課程
S377	筑波大学芸術年報 2021	筑波大学芸術学系 図書・研究委員会
S400	ナショナルジオグラフィック 日本版 通巻325～334号	日経ナショナルジオグラフィック社
S471	冬虫夏草 No.41 2021.8.1	日本冬虫夏草の会
S506	宮内庁京都事務所年報 2・3	宮内庁京都事務所
S700	美術手帖 2 No.1094～1096	美術出版社
S702	美術史学 第43号	東北大学大学院文学研究科美術史学講座
S702	日本近世美術研究 第4号	北島古美術研究所
S705	芸術新潮 通巻868～878号	株式会社 新潮社
S705	國華清話会 会報 第37～40号	國華社
S705	國華 第1517～1528号	國華編輯委員会
S706.24	秋田市立千秋美術館年報 平成30～令和元年度	秋田市立千秋美術館
S706.26	福島県立美術館研究紀要 第7号	福島県立美術館
S706.26	福島県立美術館年報 令和2年度	福島県立美術館
S706.36	サントリー美術館 研究紀要 2022	サントリー美術館
S706.36	三の丸尚蔵館年報・紀要 第27・28号	宮内庁三の丸尚蔵館
S706.36	五島美術館 研究紀要 第9・10号	公益財団法人 五島美術館
S706.36	三井美術文化史論集 第13～15号	公益財団法人 三井文庫 三井記念美術館
S706.36	国立新美術館研究紀要 No.7・8	国立新美術館
S706.37	神奈川県立近代美術館年報2020	神奈川県立近代美術館
S706.44	福井県立美術館年報 令和2年度・研究紀要 第13号	福井県立美術館
S706.55	豊橋市美術館研究紀要 21号	豊橋市美術館
S706.62	野村美術館 研究紀要 第31号	野村美術館学芸部
S706.91	久留米市美術館年報 3・4	久留米市美術館
S706.91	福岡市美術館活動の記録 令和2・元年度	福岡市美術館
S706.91	福岡市美術館研究紀要 第10号	福岡市美術館
S709	文化財修理報告書 Vol.19	楽浪文化財修理所
S709	保存科学 第60・61号	東京文化財研究所
S709	令和2・3年度 東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター紀要	同センター
S709	月刊文化財 第703～713号	文化庁文化財部
S728	書道研究「樺墨」通刊621～638号	大風茂吉
S756	週刊 日本刀 No.111	株式会社 デアゴスティーニ・ジャパン
S756	甲冑武器研究 第214号	日本甲冑武器研究保存会
S756	刀剣美術 第783～793号	日本美術刀剣保存協会
S760	音楽の友 第80巻 第4～12号・第81巻 第1～3号	音楽之友社
S764	バンドジャーナル (Band Journal) 通冊 764～774号	音楽之友社
S789	剣道時代 No.593 2021年8月号	体育とスポーツ出版社

5 保管

(1) 資料整理・保管

① 収蔵資料数（令和4年度）

令和5年3月31日現在

大分類	令和3年度末資料総数	令和4年度受入資料数	令和4年度末資料総数
歴史資料	25,245	37	25,282
絵画	3,337	1	3,338
彫刻	464	2	466
工芸	820	2	822
刀剣	85	0	85
書跡	1,616	0	1,616
生活資料	3,460	7	3,467
写真	458	0	458
二次資料	5,103	0	5,103
合計	40,588	49	40,637

② 米沢市上杉博物館・市立米沢図書館郷土資料 資料管理データベース一元化及び情報公開システム構築作業

米沢市（米沢市上杉博物館および市立米沢図書館）が所有する資料を一元的に管理するデータベースの構築を進めてきた。平成28年度に、その情報を一般公開するためのシステム（米沢市上杉博物館・市立米沢図書館文化財総合データベース）の一般公開を開始し、本年度は1回、公開データの追加、訂正を行った（令和5年3月末現在、13,876点を公開）。

米沢市上杉博物館・市立米沢図書館文化財総合データベース

<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/togodb/index.html>

【公開を開始した主な資料】

- ・歴史資料 泥絵 上杉（A2019-011）
画面右肩に「上秋（杉）」と書き込まれ、上杉家の江戸上屋敷の絵画であることを示している。
 - ・歴史資料 紺紙金字観音経（妙法蓮華経）（A2021-009）
江戸時代前期の筆跡とされる題箋には、上杉謙信が使っていたと伝わる。享禄5年（1532）10月筆写。
 - ・絵画 吉池青園「作品名未詳（ものおもい）」（A2017-001-01）
明治29年（1896）米沢市生まれ。28歳で夭折したため現存の作品は少ないが、美人画を主に手がけた。
 - ・絵画 上杉鷹山像（A2018-026-049）
上杉鷹山の胸像。新潟ゆかりの上杉家の人物として、藤巻が描いたと考えられる。
 - ・生活資料 男性用外套（A2020-018）
男性用の袖なしケープ付の外套、米沢市内の企業に勤めた方が使用。
 - ・刀剣 薙刀 銘 梅忠美平 附叢濃梨子地三葉葵紋唐草蒔絵拵（A2017-004）
板目肌 刃は直刃を基調に湾れに穏やかな互の目が混じる。上杉茂憲正室松平幸姫の持参品か。
- ・米沢市上杉博物館資料管理データベースへの基本情報、追加情報の遡及入力。
 - ・博物館、図書館で相互に、職員が資料管理データベースを閲覧できる体制を整備。
 - ・登録文字情報の校正、画像データの追加、調整。

③ 館蔵資料貸出申請受理件数 10件（令和4年度受付分）

No.	申請者	貸出予定日	返却予定日	貸出物件	借用事由
1	米沢市総務部財政課	6月8日	令和5年5月31日	桜井祐一「ネグリジェの女」	議会議廊下展示のため
2	米沢市立上郷小学校	6月8日	12月6日	遠藤桑珠「みさき」他3点	多目的ラウンジに展示のため

No	申請者	貸出予定日	返却予定日	貸出物件	借用事由
3	米沢市立興譲小学校	6月8日	令和5年5月31日	桜井祐一「炎る（もえる）」他1点	学校展示のため
4	米沢市立松川小学校	6月8日	令和5年5月31日	土田文雄「夏乃湖」他2点	多目的ラウンジに展示するため
5	東北歴史博物館	9月22日	12月7日	国宝「上杉家文書」豊臣秀吉書状 他7点	東北歴史博物館特別展「みちのくのサムライたち」に展示するため
6	長井市	9月8日	12月8日	刀 銘 国秀/享和二年八月日 他5点	長井市古代の丘資料館企画展にて展覧に供するため
7	米沢市立上郷小学校	12月6日	令和5年5月31日	遠藤桑珠「冬の山湖」他3点	多目的ラウンジに展示するため
8	岡崎市美術博物館	令和5年6月17日	令和5年9月3日	上杉謙信像 他3点	NHK大河ドラマ特別展「どうする家康」に展示するため
9	米沢茶道連合会	令和5年3月26日	令和5年3月26日	桜井祐一「千利休像」	利休忌茶会
10	キャノン株式会社	令和5年4月21日	令和4年5月29日	「上杉本洛中洛外図屏風」高精細複製品	福島市写真美術館企画展「高精細複製品×映像体験 国宝が福島にやってくる!？」に展示するため

④館蔵資料掲載申請受理件数 304件

⑤館蔵資料特別利用申請受理件数 18件

(2) 修理

- ①A2000-036 刀剣 薙刀 無銘 附菊桐竹雀紋蒔絵透漆塗長柄 1口
- ②A2000-0241 刀剣 短刀 銘 来國光 附青貝笛巻塗合口腰刀拵 1口
- ③A2013-008-02 刀剣 短刀 無銘 1口
- 株式会社日本刀剣に委託し、①～③の刀身の研磨や適切に管理するための白鞘と保存袋を作成した。
- ④A2003-043-194、238、239 歴史資料 上杉勝賢旧蔵アルバム 2冊 他
- 三木麻里氏に委託し、写真の取り出し、ドライクリーニングなどの応急処置を行った。
- ⑤A1992-013 歴史資料 大名行列絵図 16枚
- 東北芸術工科大学文化財保存修復研究センターに委託し、裏打ちのし直し、剥落止め、欠損部の補修などの応急処置を行った。

(3) 博物館環境

■IPMなど

日常的な作業

- 一般・特別収蔵庫の清掃
- 展示倉庫の定期清掃
- トラックヤードへの虫捕りテープの設置
- 館内空調のフィルタの設置
- パッシブドインジケータによる有機酸のチェック
- 環境モニタによるチェック などをを行った。

定期空気環境調査

前回令和元年7月28日に上杉文華館ウォールケース（小）、企画展示室ウォールケースB、特別収蔵庫、一般収蔵庫における空気環境調査を行った。約3年後の経過観察として、同箇所の現状を把握することを目的として空気環境を測定した。

測定期日 令和4年8月29日(月)

測定者 合同会社文化遺産Lab.

環境調査及び特別収蔵庫・一般収蔵庫のクリーニング

8月23日～24日に行った（東化研）。

■新規受入資料の燻蒸作業（8月23日～25日）

新規受け入れ資料を中心に、トラックヤードでの被覆燻蒸作業を行った（東化研）。

6 管理・運営

(1) 利用状況

令和4年度利用者統計

常設展入館者数（月別）

（単位：人）

月	一般	高大生	小中生	未就学児	合計
4月	2,943	215	199	36	3,393
5月	6,931	485	1,786	82	9,284
6月	4,874	271	1,588	58	6,791
7月	2,885	225	488	64	3,662
8月	3,967	358	704	103	5,132
9月	3,051	185	1,633	58	4,927
10月	4,631	110	920	24	5,685
11月	4,279	673	359	60	5,371
12月	1,097	47	54	19	1,217
1月	962	38	70	11	1,081
2月	1,351	102	64	24	1,541
3月	1,982	213	190	53	2,438
合計	38,953	2,922	8,055	592	50,522

教育普及事業など

項目	回数	利用者
上杉文華館 コレクショントーク	12	268
展覧会 内覧会	2	0
展覧会 講演会・トークイベント	3	161
展覧会 ギャラリートーク	10	167
体験学習室 プレイショップ	12	6,492
体験学習室 自由参加制ワークショップ	3	92
体験学習室 募集制ワークショップ	11	122
ミュージアムスクール	1	120
施設利用・見学	約110	約7,000
出前事業	10	309
職場体験・インターン・博物館実習		17
レファレンス ※		53
資料貸出申請	10	-
資料掲載申請	304	-
資料特別利用申請	18	-

※調査を要するもの

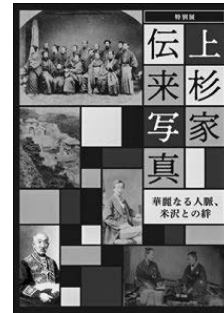
企画展別入館者数

（単位：人）

企画展名・会期	一般	高大生	小中生	未就学児	合計
特別展「戦国京都と上杉家」 令和4年4月16日(土)～6月19日(日)	12,447	752	1,950	145	15,294
企画展 「アーツ・アンド・クラフツとデザイン ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで」 令和4年6月25日(土)～7月31日(日)	2,837	151	627	81	3,696
企画展 「米沢市上杉博物館×綴プロジェクト 日本画をたのしもうー高精細複製が語る名品の世界ー」 令和4年8月6日(土)～9月11日(日)	4,767	438	1,689	121	7,015
特別展「上杉家伝来写真～華麗なる人脈、米沢との絆～」 令和4年9月17日(土)～11月20日(日)	8,969	822	1,601	108	11,500
コレクション展「上杉文書をひらく」 令和4年12月3日(土)～令和5年1月15日(日)	1,647	67	79	25	1,818
アートコレクション 「女性像の世界／今みせたい！ Curator's Choice」 令和5年2月11日(土・祝)～3月21日(火・祝)	2,502	192	92	53	2,839
合計	33,169	2,422	6,038	533	42,162

(2) 刊行物

- 伝国の杜だより VOL.42
8頁 令和4年9月、5,000部
- 伝国の杜だより VOL.43
8頁 令和5年3月、5,300部
- 令和4年度年報 VOL.34
48頁 令和4年8月、500冊
- 戦国京都と上杉家
120頁 令和4年4月、1,000冊
- 上杉家伝来写真－華麗なる人脈、米沢との絆－
128頁 令和4年9月、1,100冊
- 伝国の杜ファンクラブ会報 VOL.27、28
B4二折 500部



(3) ミュージアムショップ運営

来館者にとって魅力あるミュージアムショップを目指し、特別展や企画展に合わせた販売品目の選定、陳列など、時宜に応じた運営を行った。

また、より広範囲への商品販売と施設の告知を狙い、インターネットでの通信販売を継続して実施した。

商品製作にあたっては、人気の高い上杉氏や洛中洛外図屏風関連商品の再版を行い、利用者のニーズに応えた。

新規製作グッズ

- 直江状写マスキングテープ

再版グッズ

- 洛中洛外図関連商品
ポストカード4種、パズル2種、Tシャツ3種、マグネット2種
- 上杉氏関連商品
手ぬぐい2種、マグネット2種、ストラップ2種
- その他武将関連商品
マグネット1種、巻物複製1種
- 刀剣関連商品
ポストカード1種
- その他の商品
ぐい呑み1種、米織巾着4種、米織がま口4種、米織ブックカバー4種



直江状写マスキングテープ

(4) ナセBAとの連携

市立米沢図書館とよねざわ市民ギャラリー（愛称：ナセBA）との連携を図り、主に以下の取組を行った。

- 青少年・こどもの「まなび」応援として、市立米沢図書館の利用者カード提示で、大学生以下に限り博物館常設展示、企画展示の割引を実施。
- 米沢市上杉博物館・市立米沢図書館文化財総合データベースの更新。
https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/togodb/database_top.php
- 資料管理データベースの相互閲覧体制の構築。
- レファレンスに対しての相互協力。
- よねざわ市民ギャラリー、図書館先人顕彰コーナー展示への資料貸出、協力。
- 自主事業「造形作家 友永詔三の世界 プリンプリン物語から幻想的木彫まで」
（令和4年8月20日(土)～9月4日(日)）の企画・展示・運営。
- 自主事業「ARTS MEET OKITAMA 2023」
（令和5年3月11日(土)～3月19日(日)）の企画・展示・運営。



友永詔三氏のギャラリートーク

- オープンギャラリー「生命の造形～桜井祐一の彫刻～」
（令和4年3月25日(金)～令和5年4月26日(水)）

資料名	年代	材質
1 「沈む地球」	1955年(昭和30)	ブロンズ
2 「あるポーズ(エスキース)」	1965年(昭和40)	ブロンズ
3 「あるポーズⅢ(エスキース)」	1966年(昭和41)	ブロンズ
4 「あるポーズⅤ(エスキース)」	1967年(昭和42)	ブロンズ
5 「寛ぐ」	1967年(昭和42)	ブロンズ
6 「立っている」	1962年(昭和37)	ブロンズ
7 「ネグリジェ(腰かける)」	1962年(昭和37)	ブロンズ
8 「はじらい」	1970年(昭和45)	ブロンズ
9 「もの想う女」	1972年(昭和47)	ブロンズ
10 「ナイティの女」	1979年(昭和54)	ブロンズ
11 「五月の女(絶作)」	1981年(昭和56)	ブロンズ



AMO展の様子

(5) 事業評価

①内部評価

展示事業について、事業担当者の自己評価の他、内部職員の部署ごとに評価シートを作成し、事業の評価に加え自己の業務の取り組みの振り返りを行った。事業全体については、年度末に公益財団法人米沢上杉文化振興財団の自己評価として実施し、その結果を財団のホームページ（<http://www.uesugizaidan.or.jp/>）で公表した。

②外部評価

来館者アンケートのほか、展覧会ごとに伝国の杜運営協議会委員へ評価アンケートを依頼し、総括時に反映させた。上記内部評価について、運営協議会でご意見をいただき、適宜活動に反映した。

(6) 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、ギャラリートークの時間変更や申込制、入場数の制限など、館内での感染拡大防止策を実行した。また、伝国の杜ホームページ、SNS等で情報発信を行った。

7 組織

(1) 公益財団法人米沢上杉文化振興財団

財団法人米沢上杉文化振興財団は、米沢市が平成元年に上杉家16代当主隆憲氏より「上杉家文書」や「紙本金字著色洛中洛外図」（ともに現在は国宝）等4件の寄贈を受けたことを契機として、貴重な地域資源を活かしながら、地域における歴史・芸術文化の振興を図り、地域住民の文化的教養を高めることによって、心豊かな潤いのある地域社会の創造に寄与することを目的に、平成2年3月22日に設立された。平成24年4月1日には公益法人へ移行し、公益財団法人米沢上杉文化振興財団として現在に至っている。

財団では、設立時より米沢市立上杉博物館（米沢市上杉博物館の前身）の管理運営を受託しており、米沢市上杉博物館（伝国の杜）が平成13年9月29日に開館した後は、博物館と共に置賜文化ホール（県施設）の管理運営を米沢市から受託して伝国の杜の管理運営を行っている。

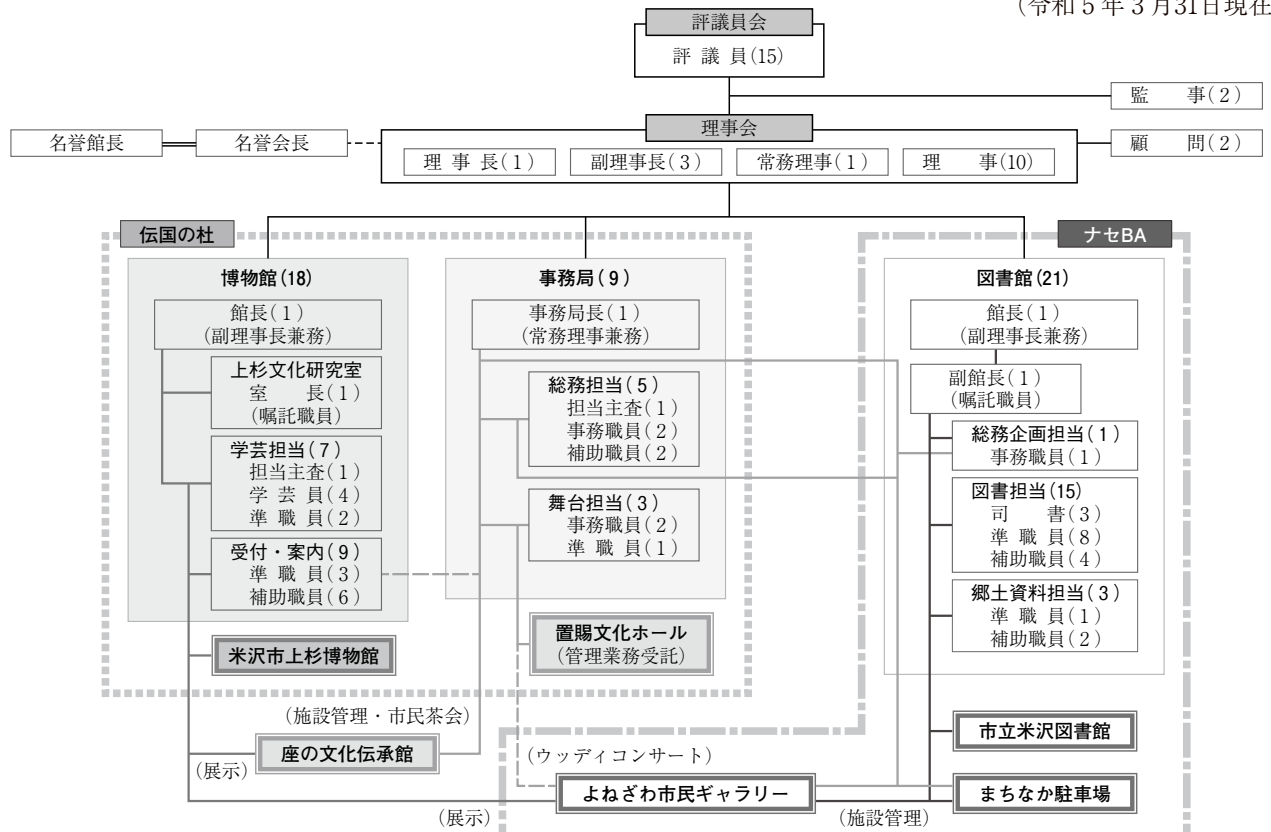
また、平成18年からは米沢市座の文化伝承館の指定管理者となったほか、平成28年7月1日からは市立米沢図書館、よねざわ市民ギャラリー及び米沢市まちなか駐車場の指定管理者の指定を受けて、6施設の管理運営と各種事業を行っている。

役員等（敬称略 順不同）

名誉会長	上杉 邦憲						
顧問	伊藤 和夫	佐藤 広明					
理事長	種村 信次						
副理事長	齋藤 榮助	島津 眞一	岸 順一				
常務理事	渡部 洋己						
理事	上杉紀美子	上杉 裕憲	梅津 幸保	大河原真樹	北村 正敏	小嶋彌左衛門	
	佐藤 嘉一	真田 幸光	大乘寺真二	増村 力			
評議員	阿部 宏慈	板垣 正明	岡田 堅	海藤美和子	笈 統子	金子 晃	
	神尾 正俊	九里 廣志	佐藤美保子	高橋 悦子	高野 正雄	田中 米子	
	宮坂 直樹	山中 絢子	山村 洋子				
監事	加藤 英樹	栗林美佐子					

令和4年度 公益財団法人米沢上杉文化振興財団 組織図

(令和5年3月31日現在)



(2) 伝国の杜運営協議会

公益財団法人米沢上杉文化振興財団が指定管理者として管理する米沢市上杉博物館および隣接する置賜文化ホールの適切な運営を図るために設立している外部アドバイザー機関。

第1回 開催日 8月3日(水)

- 議 題 (1)運営状況(報告)
(2)令和4年度の事業について
(3)市民との協働を進めるための方策について

第2回 開催日 12月6日(火)

- 議 題 (1)令和4年度上半期の主な事業の実施状況及び今後の予定
(2)令和5年度事業計画(案)
(3)次期指定管理期間の運営計画策定に向けた提言

伝国の杜運営協議会員

中村 純一(学校教育関係者)

地主 忠亮(学校教育関係者)

今野 孝義(学校教育関係者)

高野 正雄(学識経験者)

布施 賢治(学識経験者)

山村 洋子(学識経験者)

新井千香代(社会教育関係者)

山根 秀樹(社会教育関係者)

前山みゑ子(社会教育関係者)

永井 学(文化団体関係者)

米沢市上杉博物館 年報 VOL.35

2023年8月 印刷・発行

編集：公益財団法人 米沢上杉文化振興財団

発行：米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

印刷：株式会社青葉堂印刷



Feel the arts

伝国の杜

DENKOKU NO MORI

